KATSURAGI
— SYUGEN —

日本遺産

和歌山
大阪
奈良

葛城修験

かつらぎしゅげん

「祈り」を見つめる
再発見の旅

――里人とともに守り伝える
修験道はじまりの地

えるの地へ

役行者が開き、今も人々が守り伝

修験道はじまり

contents

日本遺産 葛城修験 …… 4
役行者の人物像 …… 6
エリア別索引MAP …… 8
エリア1 和泉山脈 …… 9
コラム 訪れてみたい美風景
とっておきの「葛城修験」フォトギャラリー 14
エリア2 金剛山地 東部・西部・南部 …… 22
コラム 葛城修験の道を訪れる際の注意点 …… 24
エリア3 金剛山地 北部 …… 27
1DAYモデルコース …… 32
構成文化財詳細分布MAP …… 38
広域アクセスMAP …… 40

修験道はここから始まった

日本遺産

葛城修験【かつらぎしゅげん】

里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

和歌山、大阪、奈良の3府県にまたがって連なる「葛城」の峰々は、修験道の開祖と言われる役行者（えんのぎょうじゃ）が初めて修行を積んだ地であり、まさに、修験道の歴史が始まった修験道誕生の地である。葛城修験の総延長112㎞にも及ぶ峰々一帯は、古くから多くの神々が住まう場所として人々に崇められてきた場所であり、この地で修行を積んだ役行者が、法華経を1品（ぼん）ずつ埋納した28の経塚（きょうづか）を残した場所でもある。

この経塚を中心に役行者とゆかりのある寺社や滝、巨石などの行場（ぎょうば）を巡拝する行を「葛城修行」といい、関連する文化財もこの地に点在している。2020年6月、日本遺産に登録された葛城修験は、今も多くの修験者たちにとって重要な行場であるのと同時に、修験者だけではなく広く一般の人々にとっても、その歴史や魅力に触れることができる存在として大きな注目を集めている。

日本遺産とは？

JAPAN HERITAGE
日本遺産

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の伝統・文化を語る「ストーリー」を日本遺産として文化庁が認定する制度。そのストーリーのもととなる有形・無形の文化財を積極的に活用して、地域振興につなげることを目的に、2015年に創設。これまでに「葛城修験」を含む104件が認定されている（2021年3月末日現在）。

【ストーリーのポイント】

其の一 海から始まる修行の道

最初の経塚である「友ヶ島序品（じょほん）」は、山岳修行を行う修験道としては珍しく、和歌山市の加太沖に浮かぶ友ヶ島4島の一つ・虎島にあり、普段観光客が訪れる沖ノ島から干潮時にだけ現れる岩場を歩いて渡る。友ヶ島にはじまる修験道は和歌山市加太へと続く。

第一番経塚のある友ヶ島の虎島

其の二 地域とつながる修行の道

葛城修験の地に連なる山々はさほど高くないことから、他の修験の地に比べて集落との関わりが強く、地域信仰とも深く関わってきたといわれる。周辺の集落には修験者たちを宿泊させる等の役割を果たした「迎之坊（むかえのぼう）」などがある。江戸時代の葛城修行の際、聖護院宮が休息地として利用された大阪府泉佐野市の奥家には聖護院に関わる資料が残る。

奥家住宅

其の三 葛城修験のこれから

葛城修験では今も多くの修験者たちが修行を行う。修験道は道なき道をかき分け、崖をよじのぼり、沢を伝うなど過酷なものだが、一方で、行場のすぐ近くまで車の乗り入れができるなど、近年ではアクセスがよくなっているのも事実。葛城修験を知るために、まずは、美しい自然や文化、歴史と触れ合うことができる葛城の地を気軽に訪れてみることからはじめてみたい。

行場への道とリンクするダイヤモンドトレール

葛｜城｜修｜験｜の｜基｜礎｜知｜識

装束について

聖護院（左）と七宝瀧寺（右）の修験者の装束

修験者の装束は険しい山へ入って行くために、便利で動きやすい現代の登山服のような機能に加えて、仏の教えをさまざまな形で象徴するものになっている。装束を法衣、道具を法具とよび、主なものとしては頭につける直径8㎝ほどの頭巾である頭襟（ときん）、白衣の上から着る鈴懸（すずかけ）、首から下げる結袈裟（ゆいげさ）、手で持つ錫杖（しゃくじょう）や合図などに使う法螺（ほら）などがある。

役行者 ／ えんのぎょうじゃ

役行者像
提供「本山修験宗総本山聖護院」

修験道の開祖といわれる役行者は本名を役小角（えんのおづぬ）といい、7〜8世紀にかけて実在した人物とされる。役行者にまつわる数多くの伝説の中には、不思議な力を駆使して、空や野山を駆け巡り、鬼神を自在に操ったといった逸話も残されている。役行者が葛城山脈を修行の道場として開いた2年後に「大峰山」は開かれ、葛城修験とともに修験者の重要な行場である。
（役行者の詳細は次頁参照）

経塚と行場 ／ きょうづかとぎょうば

第二十番経塚の石寺跡
常不軽菩薩品（じょうふきょうぼさつほん）

役行者は葛城の峰を仏法の世界に見立て、法華経八巻二十八品を、それぞれ経筒に入れて埋納したとされる。この二十八品の埋納場所が経塚とよばれる葛城修験の中心となる聖地であり、経塚を巡ることは葛城修験の中核を成している。葛城修験には28の経塚も含め役行者ゆかりの修行の地、つまり行場が点在しており、重要な行場については江戸時代に著された「名所図会」の中で知ることができる。

葛嶺雑記 ／ かつれいざっき

七宝瀧寺所蔵の『葛嶺雑記』

幕末の嘉永3年（1850）に刊行された『葛嶺雑記』には、28の経塚やその拝所などが詳細に記されており、現代人が葛城修験を知る上でも大きな役割を果たしている。葛城修験は、明治時代初期の修験宗廃止令等により衰退し、修行を行った行場は自然に還り、そこに至る道も一度は廃れたが、戦後、再興しようとする動きが生まれ、『葛嶺雑記』等の書物を参考に、実地調査等を行い、経塚などの所在地の多くを確定させた。この書物の存在は修験者にとって道標となっている。なお、葛嶺雑記の版木は京都聖護院に現存している。

稀代のスーパーマン 役行者（えんのぎょうじゃ）の人物像

山から山へと渡り歩き、修行の日々を過ごしたと伝わる役行者。謎に包まれた彼の生涯を、先人が記した書物をもとにご紹介します。役行者の人物像をより深く知り、「葛城修験」めぐりを楽しみましょう。

舒明天皇6年（634）
正月元旦、大和國、葛城の上の郡、茅原郷矢箱村にある加茂氏の家で生まれる。父の名は大角、母の名は白専女（しらとうめ）。

エピソード 1

白雉天皇2年（651）頃
役行者17歳のとき、葛城山脈を修行の道場として開く。

天智天皇10年（671）
千日の修行の末、大峰の本尊である蔵王権現を感得する。

天武天皇元年（672）
生駒山にいる2匹の鬼が人々を苦しめるため、改心させ弟子とする。

エピソード 2

天武天皇2年（673）
葛城の麓に金剛山寺を建立

修行に明け暮れた役行者

役行者は呪術にすぐれ、鬼神を思うままに操ったという。救蛇苦明王の呪法なども習得し、不思議な力を用いて葛城山を修行の場として駆け、修験道の基礎を築いた。

エピソード 1

出生時から不思議パワーあふれる非凡さ際立つ役行者の誕生

役行者の母は、赤々と輝く金剛杵（こんごうしょ）に似た不思議な物が口に入ってくる夢を見ました。その翌年の舒明天皇6年(634)、役行者が誕生。幼名を小角（おづぬ）といい、成長するにつれ、自然のうちに救蛇苦明王（くじゃくみょうおう）（孔雀明王）の呪を覚え、人々に呪験を施しました。役行者は子どもたちとは一緒に遊ばず、泥を丸めて仏塔や仏像を造り、敬い礼拝するのを毎日の遊びとする、非凡な子どもだったということです。

エピソード 2

役行者に付き従うこととなった2鬼。その子孫は今も役行者の教えを守る

役行者が39歳の頃、生駒山に住む夫婦の鬼に子どもをさらわれ喰われていた村人が役行者に鬼退治を願います。役行者は生駒に入り鬼の子どもを捕え、衣の中に隠しました。「子どもを返してくれ」と泣いて懇願する鬼に対し役行者は「いなくなっただけでもそれほど心配するのに、子を喰われ殺された親の気持ちがわからないのか」と諭し、2鬼は改心し役行者の弟子となりました。弟子となった2鬼に役行者は、自分が亡きあとも修験者たちの修行を支えることを約束させ修行に励ませました。夫は前鬼、婦は後鬼といわれ、その姿は役行者の像とともに祀られています。なお、「葛城灌頂（かつらぎかんじょう）（→P15）」が行われる紀の川市「中津川」には前鬼の5人の子どもの子孫と伝わる家が、今も行場や道を管理、修繕するなど、修験者のために尽くしています。

エピソード 3

吉野への架橋を命じた役行者に一言主神は反論。いさかいが起こる

役行者は神通力を使って、葛城の一言主神（ひとことぬしのかみ）に命じました。「日夜、金峯（吉野）へ通って蔵王菩薩に付き従うように。葛城と金峯の間を渡れるよう、霞を橋のようにして通しなさい」。すると一言主神は「我は顔形がみにくいので他人に付き従うことを恥としている」として反発し、夜に作業を行いました。この架橋のために石を集めた跡が「不動山の巨石（→P21）」と伝わっています。

役行者とはどんな人？

本当に存在していた？

約1300年前に編纂された正史としての記録『続日本紀』に記載があり、存在していたことは確か。生まれついての博学とされ、彼を信奉する人々によって後世にさまざまな伝説が生まれました。実像は不確かですが、寛政11年（1799）には、時の光格天皇より神変大菩薩の称号も贈られており、母の病気平癒を願って彫った十一面観世音菩薩（→P20）など数々の霊蹟も残されています。

役行者の系譜とは？

葛城山の麓に、須佐之男命（すさのおのみこと）を遠祖とする事代主命（ことかつらぎぬし）という臣のもとに白専女（しらとうめ）という女性がいました。そこへ出雲の加茂の富登江（ふとえ）の子・大角を婿養子として迎えました。これが役行者の両親です。その後大角は離縁して出雲に帰ったといわれ、役行者は母親を大切にしたそうです。生誕の地とされる場所には、吉祥草寺（→P26）が建立されています。

修験道の開祖といわれる由縁

役行者は正式に出家した僧侶ではなく、在家で仏道修行をする「優婆塞（うばそく）」という立場で修行を積み後世へとつなぎました。平安時代から鎌倉時代にかけて多くいた修験者が組織化していく過程で、開祖として崇められていったのです。

エピソード 4

讒言（ざんげん）により伊豆大島へ流された役行者。しかし神通力で、夜ごと各地へ飛び回る

役行者の弟子に韓国蓮廣足（からくにのむらじひろたり）という者がいました。修行の成果が出ないのは師匠である役行者の指導が悪いからと逆恨みしてしまい、「役行者は人心を惑わし国を滅ぼそうとしている」と朝廷に讒言し、役行者は伊豆の大島に流罪となりました。大島では昼間こそ禁制を守っていましたが、夜は箱根や江ノ島、富士山などに渡り修行をしていたといいます。その後、讒言であったことがわかり、無罪となり葛城に戻りました。

讒言／他人をおとしいれるため、目上の人に嘘の報告をすること

生家に戻り、弟子に遺言する

大宝元年（701）に大島から戻った役行者は茅原（現在の奈良県御所市茅原）の吉祥草寺で弟子の本行に、「自身の寿命は今年で尽きるが、法を遺していく。法に遭っている者は我に遭っていることだ」と遺言。

大宝元年（701）
正月に罪を免除されて都に戻る。弟子に遺言をしたのち、6月7日の丑の時、母を鉄鉢にのせ、唐に渡ったとも、隠没したとも伝わる。68歳。

エピソード 5

文武天皇4年（700）
韓国蓮廣足が再び天皇に讒言したことで、死刑を宣告される。※(2)

刀を受けるが役に立たず

死刑を宣告された役行者は黙って刀を身に受けるが、刀は折れ、役行者の体は無傷だった。役行者が折れた刀を舐めると、餅飴のようになって雫が滴り落ちたという。

文武天皇3年（699）
韓国蓮廣足の讒言により、伊豆の大島に流される。※(2)

エピソード 4

持統天皇9年（695）
神通力を使い、吉野金峯山と葛城の間に霞のように橋を通すよう、一言主神に命じる。※(1)

エピソード 3

朱鳥元年（686）
生家を改めて寺とし、血原寺（茅原寺、吉祥草寺）と名付けた。

エピソード 5

役行者亡きあとに修験者と村人がともに葛城修験を守り伝える

隠没する前に役行者は、民衆を救済するよう弟子に遺言を残しました。その教えは修験者の中だけで生きているわけではありません。修験者を迎える和歌山市加太の向井家などのように、地域の信仰や暮らしとともに残っています。修験者と人々がともに守り続けてきた、それが葛城修験なのです。

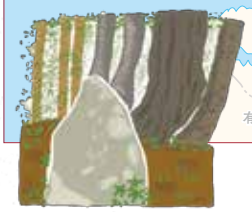
参照元／(1)『役行者本記』(2)『役行者御傳記図会』
役行者の年表やエピソードについては諸説あるため、本書ではさまざまな伝承と参考文献をもとにしています。
参考文献／『続日本紀』、『役行者本記』、『役行者御傳記図会』、銭谷武平著『新装版役行者伝記集成（東方出版）』、宮城泰年監修『山伏入門（淡交社）』

日本遺産

「葛城修験」

エリア別 索引MAP

和歌山県西部の友ヶ島から、和歌山県と大阪府の府県境を東西に走る和泉山脈、
大阪府と奈良県の府県境を南北に走る金剛山地の峰々は、総延長112kmにも及ぶ「葛城修験」はじまりの地。
現代に今も残る史跡・遺跡の数々を、祈りの気持ちを込めて訪ねてみましょう。



※地図上の①～㉘は、経塚の位置を表しています。詳しい位置についてはP38～39を参照ください

エリア3 金剛山地 北部

- 河南町 —— P28
- 太子町 —— P28
- 葛城市 —— P29
- 香芝市 —— P30
- 王寺町 —— P31
- 柏原市 —— P31

エリア2 金剛山地 東部・西部・南部

- 河内長野市 — P23
- 千早赤阪村 — P24
- 五條市 —— P25
- 御所市 —— P26

- 泉佐野市 —— P16
- 熊取町 —— P17
- 貝塚市 —— P17
- 岸和田市 —— P18
- 和泉市 —— P19
- かつらぎ町 —— P20
- 橋本市 —— P21

エリア1 和泉山脈

- 和歌山市 —— P10
- 岬町 —— P12
- 阪南市 —— P13
- 岩出市 —— P13
- 泉南市 —— P14
- 紀の川市 —— P15

エリアカラー：●和歌山県 ●大阪府 ●奈良県

葛城修験をめぐる

エリア1

和泉山脈

【和歌山県】
和歌山市

【大阪府】
岬町
阪南市

【和歌山県】
岩出市

【大阪府】
泉南市

【和歌山県】
紀の川市

【大阪府】
泉佐野市
熊取町
貝塚市
岸和田市
和泉市

【和歌山県】
かつらぎ町
橋本市

和歌山市

葛城修験はじまりの地
友ヶ島から東へ進む
山また山の道沿いに
行所や文化財がある

観念窟 かんねんくつ

友ヶ島に残る、役行者の第2の行所。海に面した虎島の断崖にあり、波に穿たれた洞窟内には、修験道の総本山である聖護院の道晃法親王（どうこうほっしんのう）筆の石碑が残されている。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太 時一般の参拝は困難
Pなし　地図P39A1

紀州加太浦「採燈大護摩供」

きしゅうかだうら「さいとうだいごまく」

かつて聖護院の峯入りに合わせて加太阿字ヶ峰行者堂の下で毎春行われていた大護摩供が、平成27年（2015）に加太浦大護摩供顕彰会によって復活。海を背景に行われる護摩供は全国的に珍しい。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）住和歌山県和歌山市加太 時要問合せ Pなし 地図P39B2

阿字ヶ峰行者堂

あじがみねぎょうじゃどう

対岸の友ヶ島の行所に渡る前に滞在する重要な拠点であり、今も修行の時期には大勢の修験者が訪れる。丘の上のお堂から、加太の街並みと紀淡海峡が望める。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太242 時参拝自由　Pなし
地図P39B2

加太春日神社

かだかすがじんじゃ

天正年間（1573〜1592）に羽柴秀長の家臣・桑山重晴によって現在の場所に移転したといわれ、桑山氏により社殿が造営された。友ヶ島を行場としていた役行者が勧請して守護神としたとも伝わる。現在でも毎年4月、聖護院門跡が大勢の山伏僧とともに参拝される。

☎073-459-0368（社務所）住和歌山県和歌山市加太1343 時9〜17時 P5台　地図P39B2

立ち寄りスポット

食 加太港の海の恵みを堪能

えびすや

えびすや

友ヶ島行きのフェリー乗り場からすぐの食事処。加太港で水揚げされた新鮮な地魚を使った丼物や定食が人気。

☎073-481-2282 住和歌山市加太211 時10時30分〜17時（17〜21時LOは要予約） 休火・水曜（友ヶ島汽船に準じる） P3台 地図P39B2

食 地産地消の旬の味覚をヘルシーに

つぶらカフェ

つぶらかふぇ

健康的なメニューが人気の古民家カフェ。和スイーツやランチメニューなど、素材にこだわった優しい食事を提供している。

☎073-459-2611 住和歌山県和歌山市加太1070-91 時10〜17時LO 休木・金曜（事前予約で営業可。要問合せ。） P3台 地図P39B2

食 地魚料理が自慢の店で舌鼓

活魚料理いなさ

いけうおりょうりいなさ

昭和26年（1951）創業の老舗。加太の漁港に面しており、地元名産の真鯛をはじめとした、鮮度抜群の魚介料理が味わえる。

☎073-459-0118 住和歌山県和歌山市加太196 時11時〜14時30分、17〜20時LO 休不定休（土・日曜、祝日は営業）※要問合せ P10台 地図P39B2

その他の構成文化財

◆閼伽井跡 あかいあと

友ヶ島に残る5カ所の行所のひとつ。虎島に渡る前に、修験者が身を潔斎（けっさい）するための湧き水をくむ場所とされる。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太
時要問合せ Pなし 地図P39A1

◆深蛇池 しんじゃいけ

友ヶ島の4島のうち、沖ノ島の中部に残る行所のひとつ。大蛇がここに住むという伝承が残っている。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太
時要問合せ Pなし 地図P39A1

◆神島剣池 かみしまつるぎのいけ

友ヶ島4島のうち、神島に残る行場のひとつ。役行者が島の中の池で剣を得たことから、剣池といわれるようになった。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太 時沖ノ島から遙拝 Pなし 地図P39A1

◆加太淡嶋神社 かだあわしまじんじゃ

神功皇后が友ヶ島に祀った少彦名命と大己貴命を、加太に勧請したのが縁起とされる。修験者が友ヶ島へ渡る際に参拝に訪れる神社。

☎073-459-0043（社務所） 住和歌山県和歌山市加太 時9～17時 P15台（最初の30分は無料、以降1時間につき550円） 地図P39B2

◆加太春日神社 えび祭り かだかすがじんじゃ えびまつり

加太春日神社でとり行われる例大祭。現在では、5月第3土曜に町を挙げて齋行する渡御をこのように呼んでいる。

☎073-459-0368（社務所）
住和歌山県和歌山市加太1343
時要問合せ Pなし 地図P39B2

◆常行寺 じょうぎょうじ

天正年間に再建されたと伝わる古寺。醍醐天皇勅願の伽陀寺が焼失した後、本尊三仏が当寺に移されたとも伝わる。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太1523
時参拝自由 Pなし 地図P39B2

◆西念寺 さいねんじ

西山浄土宗の古刹。かつて第二経塚にあった神福寺を移したとされる。観音堂には、十一面観音菩薩像と役行者像が祀られている。

☎073-455-1922 住和歌山県和歌山市西庄905 時参拝自由 P5台（東側） 地図P39A5

◆中山王子跡 なかやまおうじあと

中山王子は、熊野九十九王子社のひとつ。滝畑の里の入口にあり、往時は熊野詣の人々が立ち寄ったと考えられる。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市滝畑
時参拝自由 Pなし 地図P39C4

墓の谷行者堂 はかのたにぎょうじゃどう

六十谷北側の山中、大福山本惠寺の北東にあり、葛城修験第三番経塚とする説もある。また『紀伊続風土記』には役行者の母公の墓と言い伝えられており、今も月命日とされる7日には、参拝者の姿がみられる。子どもの将来を願う親の信仰が厚い。

☎073-435-1234（和歌山市観光課） 住和歌山県和歌山市直川 時参拝自由 Pなし 地図P39C4

大福山 本惠寺（直川観音）
だいふくさん ほんえいじ（のうがわかんのん）

役行者を開基とする霊場。「直川の観音さん」の愛称で親しまれている。本堂の千手千眼観世音菩薩は役行者自らの作と伝えられ、桓武天皇の勅願寺として広く信仰を集めた。

☎073-461-2715（寺務所） 住和歌山県和歌山市直川2436 時参拝自由 Pなし 地図P39B5

鳴滝山圓明寺（鳴滝不動尊） なるたきさんえんみょうじ（なるたきふどうそん）

大阪と和歌山の府県境、札立山の麓に建つ臨済宗妙心寺派の寺院。寺伝によれば、役行者が法華経第三巻譬喩品（ひゆほん）を埋めたとされる葛城二十八宿の行場としてはじまったとされる。毎月28日に行われる鳴瀧不動尊の祭礼には、和歌山県内外からたくさんの参詣者があり、現在も修験者による『護摩供養』や住職による『味噌封じ』が行われている。

☎073-461-3085（寺務所）
住和歌山県和歌山市園部2（不動堂は和歌山県和歌山市園部1637） 時添え護摩（一座）200円、御守り（一体）1,000円ほか 時参拝自由（毎月28日には7～15時に鳴滝不動明王月例祭あり） P10台 地図P39B5

このエリアの経塚

友ヶ島 序品 ともがしま じょほん

葛城修験第一番経塚。記紀神話にも登場する友ヶ島には役行者が開いた5つの行所があり、虎島の序品窟は葛城修験の出発点、二十八宿第一の霊場とされる。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太 時一般の参拝は困難
Pなし 地図P39A1

大福山 譬喩品／雲山峰 譬喩品 だいふくさん ひゆほん／うんざんぽう ひゆほん

葛城修験第三番経塚とされる2カ所のうちのひとつが『葛嶺雑記』『諸山縁起』などに記されている、大福山の山頂付近とされる。大福山は本惠寺の奥の院にあたる。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市直川 時参拝自由
Pなし 地図P39B・C4

役行者の作と伝わる観音像や菩薩像が眠り母公の墓の伝承もある

高仙寺（孝子観音）
こうせんじ（きょうしかんのん）

本尊は、役行者の作といわれる十一面観世音菩薩。秘仏のため、厨子の前には模作の菩薩が立っている。境内には葛城二十八品の経塚について書かれた「重営経塚碑銘」の石碑や行者堂があり、本堂奥には、役行者像の石祠と「役行者母公の墓」とされる石積も残る。

☎072-492-2730（岬町産業観光促進課）㊟大阪府泉南郡岬町孝子1464
時参拝自由 Pなし 地図P39B4

慈眼院（観音寺）
じげんいん（かんのんじ）

地元では「観音寺」の名称で知られる、役行者草創の「葛城二十八宿」の「二の宿」（慈眼院）にあてられ、安置されている役行者自ら刻まれたという観音像は秘仏。本堂横の地蔵堂は、かつての観音堂で、天正の年号の入った地蔵菩薩像が立つ。

☎072-492-2730（岬町産業観光促進課）
㊟大阪府泉南郡岬町多奈川西畑
時参拝自由 Pなし
地図P39A5

このエリアの経塚

神福寺跡（二之宿観音堂）方便品
しんぷくじあと（にのしゅくかんのんどう） ほうべんぽん

『葛嶺雑記』によれば、二の宿神福寺の項に「本堂十一面観音、役行者座禅石、善女ケ池、高祖堂、其の側に塚あり。妙方便品第二の地」と記されている。僧房跡地に和泉砂岩で造られた石祠一基があり、これを第二番経塚としている。

☎072-492-2730（岬町産業観光促進課）
㊟大阪府泉南郡岬町多奈川西畑 時参拝自由 Pなし
地図P39A5

立ち寄りスポット

食 買 ほっこり和めるひと休み空間

岬町まちづくり交流館
みさきちょうまちづくりこうりゅうかん

元旅館の古民家を活用した町内外の人たちの交流の場で、貸館事業やシェアキッチン事業なども実施。日常を離れた落ち着いた雰囲気の中で、地元の方との交流を楽しむことができる。

☎080-4012-5482（まちづくり交流館）
㊟大阪府泉南郡岬町多奈川谷川3400-6
時10時～17時 休不定休 P4台 ※極力公共交通機関をご利用ください。地図P39B4

食 買 もちふわ食感のベーグルはいかが

Ouchipan
おうちぱん

国産小麦と豆乳を使った無添加の生地で作ったもちもちふわふわのベーグルが名物。種類は200種類を超える中から、季節によって違ったものを焼いている。ベーグルを使った週替わりのサンドやランチも用意。

㊟大阪府泉南郡岬町多奈川谷川1423-44
時11時～14時30分（ランチ11時30分～14時30分） 休日～火曜 P20台 地図P39A4

食 買 とれピチの魚介をリーズナブルに

お食事処 鮮魚 魚てつ
おしょくじどころ せんぎょ うおてつ

魚屋さんとお食事処が合体した店。近くの深日漁港で大将自ら競り落とした獲れたての魚が店頭に並び、地物が低価格で味わえる。

☎072-492-3811
㊟大阪府泉南郡岬町多奈川谷川2326-8
時11～14時LO、16時30分～20時30分LO（食事処）、8～21時（鮮魚商）
休月曜の夜、火曜 P9台 地図P39B4

大阪府

阪南市

熊野古道も通る
大阪南部の景勝地・山中渓
桜の老木があった近くに石碑が立つ

このエリアの経塚

さくら地蔵 信解品
さくらじぞう しんげほん

葛城修験第四番経塚。阪南市山中渓の境谷入口に「文安五年(1448)吉日」と刻まれた和泉砂岩の石碑が建てられている。『葛嶺雑記』によると、妙法蓮華経信解品第四を納めた入江宿除蔵王という行所が泉州日根郡山中村(阪南市山中渓)の地にあり、かつて桜の老木が近くにあったことから、さくら地蔵とも呼ばれたとされている。

☎072-471-5678(阪南市役所)
住大阪府阪南市山中渓 時参拝自由 Pなし
地図P39C4

立ち寄りスポット

食 産みたて新鮮玉子が食べ放題!

たまご屋tamaco
たまごやたまこ

古民家を改装した複合施設内の食事処。玉子かけごはんなど、新鮮な産みたて玉子を使った多彩なメニューが堪能できる。スイーツも。

☎なし 住大阪府阪南市山中渓246 時金曜の11～14時30分、土・日曜、祝日の11～16時 休平日 P3台 地図P39C4

食 食材・飲み物持込自由でBBQ!

ぱくぱくバーベキューコーナーサラダ
ぱくぱくばーべきゅーこーなーさらだ

食材・飲み物持込自由! 基本設備(テーブル・いす6人分、コンロ、網、トング、着火剤、炭2kg)もばっちり。3日前までに要予約。

☎072-473-2100 住大阪府阪南市山中渓119-8
時10～16時(最終受付～14時) 休第3水曜、11～3月 P140台 地図P39C4

買 阪南の逸品が揃う!

匠のippin
たくみのいっぴん

阪南市が誇る逸品が一堂に揃う「匠のippin」。是非お買い物をお楽しみください。

☎072-447-8908住大阪府阪南市尾崎町35-4
阪南市商工会館1階(尾崎駅より徒歩3分)
時平日・第2第4土日の9時～17時(最新情報はSNS等で要確認)休第1第3第5土日・祝日Pなし 地図P39C4

岩出市

和歌山県

役行者を祀る行者堂をはじめ
葛城修験を知る
貴重な文化財が
大切に残されている

根來寺 伽藍古絵図
ねごろじがらんこえず

室町時代後期の根來寺境内の様子を描いた絵図。覚鑁(かくばん)上人に大師号が贈られた元禄3年(1690)以降の制作とされる。峯入道も描かれ、葛城修験の信仰が受け継がれていることが伺える。和歌山県指定文化財であり、そのレプリカが「根來寺」に、写真パネルについては「ねごろ歴史資料館」に展示されている。

根來寺 ねごろじ

真言宗中興の祖といわれる興教大師・覚鑁上人が開山した新義真言宗の総本山。葛城巡礼第34番の宿に定められた豊福寺を淵源とすることから、葛城修験にゆかりの深い寺だ。役行者(神変大菩薩)を祀る行者堂、日本最大の木造多宝塔である国宝の大塔など、貴重な文化財が多数点在する。

☎0736-62-1144(寺務所) 住和歌山県岩出市根来2286 時500円 時4～10月は9時10分～16時30分、11～3月は～16時(法要等による拝観制限あり) P約80台 地図P39C5

立ち寄りスポット

食 歴史を感じながらゆったり時間を

古民家カフェレストラン 初花
こみんかかふぇれすとらん はつはな

100年以上の歴史を刻んだ大黒柱は、桜の木でできており、風情漂う空間で旬を生かしたランチや、カフェが楽しめる。

☎0736-61-3899 住和歌山県岩出市根来2185 時ランチ11～15時、カフェ10時～、ディナー完全予約制 休12月26～31日 P10台 地図P39C5

買 新鮮な朝採れ野菜をお届け!

道の駅 根来さくらの里
みちのえき ねごろさくらのさと

岩出市で採れた新鮮な野菜を直売。生産者の顔が見える、安心安全な生鮮食品をメインに、特産加工品も購入できる人気の施設。

☎0736-69-0210 住和歌山県岩出市押川37-1 時9～17時(7月は～17時30分、1月は～16時) 休毎月第1火曜、お盆、年末年始 P43台 地図P39C4

買 和歌山の名産品がずらり揃う

道の駅 ねごろ歴史の丘
みちのえき ねごろれきしのおか

岩出市の特産品はもちろん、和歌山県内の主要なみやげ物が揃う。敷地内には資料館等もあり、岩出の歴史と文化も体感できる。

☎0736-61-1160 住和歌山県岩出市根来2020-1 時物販・飲食(10～18時)、ねごろ歴史資料館(9～17時) 休物販・飲食(年中無休)、資料館(祝日除く火曜日、12月29日～1月3日) P76台 地図P39C5

大阪府

泉南市

『葛嶺雑記』にもゆかりの記述がみられる、役行者が金峯、熊野両神を勧請した社寺が残る

立ち寄りスポット

食 ヴィンテージトレーラーのカフェ

Spartan Café HIDEOUT
すぱるたんかふぇ はいどあうと

ブリオッシュのバンズに、甘辛く仕上げた牛肉100%のハンバーグをはさむことでほかでは味わえないハンバーガーが味わえる。

☎070-8555-7017 住大阪府泉南市信達金熊寺455-1
時11～21時 休火曜 P4台 地図P39C4

食 買 淹れたてのコーヒーと自家製ドーナツ

BARBARA COFFEE
ばーばらこーひー

焙煎したての豆のみを使用したコーヒーと自家製ドーナツが人気。地場産の野菜や果物を使ったランチや季節のパフェ・タルトも。テイクアウト可。

☎072-442-1505 住大阪府泉南市信達牧野202
時8～17時 休日曜 Pなし 地図P39C4

食 季節の新鮮素材でおふくろの味を

志げ作
しげさく

季節を大事に、地産地消にこだわりが。夏はウナギ、冬はカキなど、その日仕入れたよい食材でよいものを提供している。

☎072-485-2355 住大阪府泉南市信達金熊寺51-1
時11～14時 休日曜及び不定休有 P20台 地図P39C4

金熊寺
きんゆうじ

☎072-482-3536
住大阪府泉南市信達金熊寺813 時参拝自由
時7～17時 P8台程度
地図P39C4

『葛嶺雑記』にみられる「二十八所の峠」のひとつ「風吹越」への道中に位置する真言宗御室派の寺院。鎌倉時代末には複数の堂塔を有していたとの記録がみられるが、現在は観音院が法灯を伝えている。『一乗山金熊寺記』をはじめとする縁起によれば、役行者が如意輪観音像と草堂を造り、金峯、熊野両神を勧請し、その鎮守としたことから金熊寺と号するようになった。本尊の如意輪観音像は室町時代後期の作。

信達神社
しんだちじんじゃ

☎ 072-483-3632
住大阪府泉南市信達金熊寺795 時参拝自由
時9～15時 P12台
地図P39C4

金熊寺に隣接する神社で、神仏分離までは金熊寺の鎮守社として「金熊寺権現宮」と呼ばれていた。『葛嶺雑記』にも、当社に関連する記載がある。中世以降、信達荘13カ村の総社であった。江戸時代前期の五間社流造りの本殿のほか、江戸時代中期の大規模な割り拝殿が残る。

とっておきの

訪れてみたい美風景
「葛城修験」フォトギャラリー

和歌山、大阪、奈良にまたがり、1300年を超える歴史をもつ修験の道「葛城修験」。その魅力を広く発信するために、Instagramによるフォトコンテストを実施。その中で優秀賞を獲得したとっておきの作品を紹介します。

大威徳寺の紅葉
@14.tenchan さん

根来寺の紅葉
@aki_sceneryさん

＼ぜひフォローください！／

葛城修験公式Instagramでは、日常の葛城修験の様子やイベント情報などをリアルタイムで発信しています。
@katsuragishugen

このエリアの経塚

倉谷山 薬草喩品
くらたにやま やくそうゆほん

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市西山田 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

葛城修験第五番経塚。倉谷山の山頂には、不動明王を表す「カンマン」の梵字が刻まれた経塚がある。室町時代の入峰記録では、根来寺内にあったと思われる炎明寺に経塚があったとされているが、嘉永2年（1849）に智航上人が記した『葛嶺雑記』には倉谷山に経塚があると記されていることから、後に経塚が移されたことがわかる。

志野峠 授記品
しのとうげ じゅきほん

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市神通 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

葛城修験第六番経塚。志野峠は倉谷山から中津川の第七経塚へと向かう道と桜池から粉河寺へと向かう道の分岐点で、峠付近の経塚には釈迦如来を表す「バク」の梵字と「経塚」の文字が刻まれた自然石やこんもりした石積が残されている。

中津川 化城喩品
なかつがわ けじょうゆほん

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市中津川 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

葛城修験第七番経塚。葛城修験の中心地である中津川行者堂や熊野神社の北西の尾根上にある。自然石の経塚の正面には「大乗妙典一石□字祈□五穀成就」、側面には「寛延四辛未天四月」（1751）の年号が刻まれている。

嶺の龍王 授学無学人記品
みねのりゅうおう じゅがくむがくにんきほん

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市切畑 時参拝自由 P近隣の有料駐車場を利用 地図P38E4

葛城修験第九番経塚。紀の川市と大阪府の両方に広がる穀倉地帯の水源として信仰を集めている、和泉葛城山の山頂に祀られている。鎌倉時代初期頃に編集された『諸山縁起』には「竜宿」と記されている。江戸時代の地誌である『紀伊続風土記』には「葛城の山峯泉州の境にあり山伏の行所なり、泉州牛瀧並びに大坂辺りに行くものこれを道路とす」とあり、行場であり往還の道であったことがわかる。

和歌山県 紀の川市

中津川行者堂や粉河寺など葛城修験の中心的存在である行場が残る

熊野神社
くまのじんじゃ

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市中津川 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

中津川の重要な行場のひとつ。江戸時代編纂の『紀伊続風土記』には「毎年聖護院三宝院先達神前にて祈祷大護摩修業あり」との記載がある。現在、中津川行者堂で行われている護摩供は熊野神社でも行われていたことが、絵図などからもわかっている。

粉河寺
こかわでら

宝亀元年（770）、地元の猟師・大伴孔子古（おおとものくじこ）により創建。鎌倉時代初期頃に編集された『諸山縁起』にも記載がみえ、古くから行場だった。現在でも毎年春には聖護院から多くの修験者が訪れ修行を行う。西国三十三所観音霊場の第三番札所としても有名。

☎0736-73-4830（粉河寺本堂）住和歌山県紀の川市粉河 時入山料無料（本堂内陣拝観時のみ400円）時8～17時 P100台（有料） 地図P39D5

中津川行者堂
なかつがわぎょうじゃどう

葛城修験の「中台」と呼ばれ、修行を行う聖護院門跡が山伏の位階を受ける重要な儀式「葛城灌頂（かつらぎかんじょう）」が行われる、葛城修験の中心地をなす行場。現在も、毎年春の護摩供や修験者のもてなしなどを住民が話し合う「行者講」が開かれている。

☎0736-77-0843（紀の川市観光振興課）住和歌山県紀の川市中津川 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

立ち寄りスポット

食 買 華岡青洲の偉業を称える顕彰施設

道の駅 青洲の里 フラワーヒルミュージアム
みちのえき せいしゅうのさと ふらわーひるみゅーじあむ

世界初の全身麻酔による乳がん手術を行った華岡青洲の貴重な資料を展示している。館内にはレストランやショップも併設。

☎0736-75-6008 住和歌山県紀の川市西野山473 時9～17時 休火曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始 P48台（障がい者等用専用駐車場2台） 地図P38E5

大阪府

泉佐野市

二十八品最古の経塚が今も続く行場とともに受け継がれる地 女性修験者も多い

犬鳴山（七宝瀧寺）
いぬなきさん（しっぽうりゅうじ）

☎072-459-7101（七宝瀧寺本堂）
住大阪府泉佐野市大木8 時7時30分～16時30分 休無休 P50台 地図P39D4

斉明7年（661）に役行者が開基した葛城修験の中心的行場であり、葛城二十八宿の第八宿。女人大峯とよばれ女性も修行でき、自然豊かな行場に全国から修験者が訪れる。

奥家住宅 おくけじゅうたく

元和2年（1616）に帰農し、定着した豪農の屋敷。奥氏は江戸時代以降に樫井村の庄屋を務めた。建物と敷地とも重要文化財指定。

☎なし 住大阪府泉佐野市南中樫井193
時内部は非公開 Pなし 地図P39C3

火走神社
ひばしりじんじゃ

日根荘入山田村の総社であり、式内社でもある古社。「火の神」とされる軻遇突智命（かぐつちのみこと）が祭神で、その昔、神職が火の上を走り渡る神事があったことが社名の由来と伝わる。

☎072-459-7511 住大阪府泉佐野市大木 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

このエリアの経塚

犬鳴山七宝瀧寺鈴杵ヶ嶽 五百弟子受記品
いぬなきさんしっぽうりゅうじれいしょがたけ ごひゃくでしじゅきほん

葛城修験第八番経塚。犬鳴山七宝瀧寺の南、標高558mの燈明ヶ岳の山頂にあり、石壇の上に二つの石祠と板碑が置かれ、板碑の中には、二十八品の中でも最古級の「長禄三年（1459）十月十五日」と刻まれた経塚碑が見られる。山中の各所に行所があり、修験の山らしい厳かな空気に満ちている。

☎072-459-7101（七宝瀧寺本堂） 住大阪府泉佐野市大木 時参拝自由 Pなし 地図P39D4

その他の構成文化財

◆日根荘大木の農村景観
ひねのしょうおおぎののうそんけいかん

自然豊かな泉佐野市大木地区。山間盆地特有の農地や集落、自然環境、国史跡日根荘遺跡に指定された社寺堂、歴史資料などが評価され、大阪府初の重要文化的景観に。

☎なし 住大阪府泉佐野市大木
時周辺自由 Pなし

◆政基公旅引付 まさもとこうたびひきつけ

かつての日根荘園領主・九条政基が文亀元年（1501）から永正元年（1504）の滞在時に記した日記。領主自らが現地へ訪れ、見聞したことを記しためずらしい史料。宮内庁書陵部所蔵で歴史館いずみさのに複製がある。

（写真：宮内庁書陵部所蔵）

◆行者の滝を含む7つの滝
ぎょうじゃのたきをふくむななつのたき

七宝瀧寺の寺号の所以ともなった代表的な7つの滝は、淳和天皇が雨乞祈願成就の霊験を称えて命名。役行者や弘法大師も修行したという行者の瀧は、瀧行体験も行われる。

☎072-459-7101（七宝瀧寺本堂）
住大阪府泉佐野市大木8
時7時30分～16時30分 休無休 P50台
地図P39D4

◆葛嶺雑記
かつれいざっき

嘉永3年（1850）、智航大徳上人が葛城修験の再興を図り、自ら葛城二十八宿を踏査した記録。本書によって、それまで流動的だった経塚や行所の名称や位置が比定された。

立ち寄りスポット

食 湯 静かな温泉宿でこだわり昼食を

不動口館
ふどうぐちかん

地元農家が手塩にかけて育てた泉州野菜など、鮮度抜群のこだわり素材を扱った美味がランチで堪能できる。

☎072-459-7326
住大阪府泉佐野市大木7 時ランチ11～15時
休無休 Pあり 地図P39D4

食 湯 豊かな自然に抱かれた温泉旅館

み奈美亭
みなみてい

犬鳴山温泉郷にたたずむ旅館。昼食利用もでき、旬の新鮮素材を使い丹念に仕上げる、趣あふれるぜいたくな品々がいただける。

☎072-459-7336
住大阪府泉佐野市大木2236 時ランチ11～15時
休無休 P30台 地図P39D4

湯 大阪府随一の名湯・犬鳴山温泉

犬鳴温泉センター
いぬなきおんせんせんたー

リウマチ、神経痛、胃腸病、皮膚病などに効能があるとされる名湯。美肌作用もあり、さらりとした湯ざわりで浴後は肌がツルツルに。

☎072-459-7208
住大阪府泉佐野市大木2238 時9～17時（日曜、祝日は～18時） 休無休 P30台 地図P39D4

大阪府

熊取町

多くの修験者がこの地を訪れた際
休息所として受け入れた
敬虔な人々の信仰の地

降井家住宅
ふるいけじゅうたく

☎072-453-0391（熊取町教育委員会生涯学習推進課）住大阪府泉南郡熊取町大久保中 時11月上旬のみ公開 Pなし
地図P39D3

江戸時代の岸和田藩庄屋。泉佐野市の奥家に残る『奥家文書』（「阿遮羅院書状」）によると、江戸後期の文化年間に、聖護院門跡が行う「葛城灌頂」（中津川修行）において、修行の休息所として利用されたことが記されている。書院（写真下）は狩野派絵師による金箔を用いた障壁画が残されており、重要文化財に指定されている。

立ち寄りスポット

食 買 熊取に来たなら、ここへ寄りや～

駅下にぎわい館 えきしたにぎわいかん

観光案内、レンタサイクル、手荷物一時預かり、特産品販売、オリジナルグッズ販売など、来る人を楽しませている。

☎072-451-2572 住大阪府泉南郡熊取町大久保中1-17-1 時9～17時 休月・火曜（祝日除く）、年末年始 Pなし 地図P39D3

食 買 れんが造のレトロな雰囲気が人気

熊取交流センター くまとりこうりゅうせんたー

昭和初期建設の綿布工場をリノベーションした生涯学習施設。館内に地元食材を使用したレストラン、地場産品のアンテナショップを併設している。

☎072-453-0391 住大阪府泉南郡熊取町五門西1-10-1 時9～22時（レストランは10～21時、ショップは10～15時） 休第4水曜（レストラン、ショップは毎週水曜）、年末年始 P46台 地図P39D3

買 庄屋屋敷で江戸時代を体感

重要文化財中家住宅
じゅうようぶんかざいなかけじゅうたく

江戸初期に建築された、岸和田藩庄屋の屋敷を一般公開している。館内では、記念グッズ（絵はがきなど）を販売。

☎072-453-0391（熊取交流センター） 住大阪府泉南郡熊取町五門西1-11-18 時10時～16時30分（入館は16時まで） 休水曜（8・1・2月は月～金曜）、年末年始 P46台（熊取交流センターと共用） 地図P39D3

大阪府

貝塚市

古来より地域の人たちの手で
守り継がれた
自然の行場を有する

蕎原とちのき谷 そぶらとちのきだに

今日まで「葛城山伏行所」と伝えられる和泉葛城山の谷で、「不動谷」とも呼ばれている。『葛嶺雑記』には、役行者が護摩修法を行った旧跡であると記されており、険しい谷の奥には行場であった落差10mの不動の滝がある。地元住民や土地所有者、修験者により今日まで守り伝えられている。

☎072-433-7126（貝塚市教育委員会教育部文化財保存活用室）
住大阪府貝塚市蕎原（とちのき谷） 時参拝自由 Pなし 地図P38E4

立ち寄りスポット

食 森の中のオーガニックレストラン

そぶらの森のレストラン
そぶらのもりのれすとらん

完全予約制の特別な憩いの場。ジビエの特製ハンバーグがおすすめ。川のせせらぎで心身を癒すぜいたくな時間を提供。

☎072-478-8770 住大阪府貝塚市蕎原772 時11～16時
休火・水曜 Pあり 地図P38E4

食 和泉葛城山麓の小さなCAFE

ポレポレ
ぽれぽれ

大自然の山の麓にたたずむ小さなカフェレストラン。新鮮な野菜を中心としたランチや、絶品のケーキが楽しめる。

☎072-478-8588 住大阪府貝塚市蕎原405 時9時30分～16時30分
休火～金曜 Pなし 地図P38E4

食 買 土と緑と光と風と

かいづか いぶきヴィレッジ
かいづかいぶきゔぃれっじ

泉州の豊かな自然の恵みを受けて育った野菜を使用。直売所では、地元農家さんの野菜がずらり。毎日、その日の朝に採れた新鮮な作物を購入できる。

☎072-479-8026 住大阪府貝塚市馬場3081 時9時～17時30分 休火曜
Pあり 地図P39D3

大阪府

岸和田市

和泉葛城山と神於山
二つの山裾の集落に
伝承が残る

葛城踊り　かつらぎおどり

江戸時代に和泉葛城山頂に鎮座する八大竜王の氏子である山麓の5つの村が、降雨を祈願または感謝するために行った踊りが起源。断絶していたものを塔原エリアが復興し、昭和31年(1956)には市指定無形文化財、平成5年(1993)には大阪府の無形民俗文化財に指定された。現在は毎年8月14日の夕刻に塔原町弥勒寺境内で美しい衣装に身を包んだ子どもたちの踊りと囃子が奉納されている。

☎072-423-9486(岸和田市観光課)
住大阪府岸和田市塔原町 時観覧自由 Pなし
地図P38E3

意賀美神社 雨降りの滝

おがみじんじゃ あめふりのたき

神於山山麓に鎮座する意賀美神社の前を流れる、津田川上流にある滝。元慶8年(884)、陽成天皇が菅原道真に雨乞祈願させた際、この水を神前に供えて祈ると日照りでも雨が降ったことから「雨降り大明神」とも呼ばれる。岸和田市の天然記念物に指定される周辺の森とともに、大阪府の「みどりの百選」にも選ばれている。

☎072-423-9486(岸和田市観光課)
住大阪府岸和田市土生滝町 時参拝自由
Pなし 地図P39D3

このエリアの経塚

大威徳寺 法師品　だいいとくじ ほっしほん

葛城修験第十番経塚。役行者の開創と伝わる牛滝山大威徳寺の境内に、梵字が刻まれた大きな自然石があり、『葛嶺雑記』には「惣門の中に経石あり。妙 法師品第十之地」と記されている。江戸時代の『和泉名所図会』には「初め役の行者こゝに来って第二の瀧の上に修錬し、不動尊を彫刻して、これ安置す。今の明王堂なり」と記されている。境内の多宝塔は国指定重要文化財。

☎072-423-9486(岸和田市観光課) 住大阪府岸和田市大沢町1178 時8～16時(閉門)※閉門後は外に出られなくなるので注意。※閉門時間は季節・天候により変動あり Pに隣の有料駐車場を利用 地図P38E3

立ち寄りスポット

チェック 四季折々の楽しみ方満載

牛滝温泉 四季まつり

うしたきおんせん　しきまつり

「美人の湯」として人気の温泉がある宿泊施設。食事処にバーベキュー、キャンプ、グランピングができるアウトドア施設も併設。

☎072-479-2641 住大阪府岸和田市大沢町1156 時食事処「扇」11～21時、バーベキュー11～14時(4～10月) 休無休(設備点検による休館日あり) P150台 地図P38E3

食育 「食」と「農」のシンボル

農産物直売所「愛彩ランド」

のうさんぶつちょくばいじょ あいさいらんど

農家が愛情をもって育てた安全・安心で新鮮な農産物が彩り豊かに並ぶ。農を通じて人々がふれ合い、安らげるスポット。

☎072-444-80022 住大阪府岸和田市岸の丘町3-6-18 時10～18時(現在は新型コロナ拡大防止のため～17時) 休水曜、12月31日～1月5日 P392台 地図P38E3

チェック 自然の中で音楽・グルメを楽しむ

一般財団法人 むくの木ホール

いっぱんざいだんほうじん むくのきほーる

最高レベルの音響再生システムと生演奏が楽しめるホール。敷地内に手作りパンが人気のカフェ、本格イタリアンレストランがある。

☎072-493-6929(むくの木ホール) 住大阪府岸和田市阿間河滝町1643 時9～21時(問い合わせは～17時) 休カフェ・レストランは要問い合わせ(ホールは不定休) P20台 地図P39D3

大阪府

和泉市

役行者から弘法大師、豊臣秀頼と古(いにし)えより祈りの続く地

槇尾山 施福寺
まきおさん せふくじ

仏教公伝からまもなく、欽明天皇勅願によって開かれたと伝わる名刹。境内に「槇尾山経塚跡」の標石が建てられ、弘法大師が仏門に入る際に剃髪したといわれる髪堂のほか、花山法皇足守の馬頭観音や座高4mを超える方違大観音など日本唯一の観音像も見どころだ。

☎0725-92-2332(寺務所)
住大阪府和泉市槇尾山町136
料入山料500円、拝観料500円
時8～17時（12～2月は～16時）
休無休 P約100台
地図P38E3

このエリアの経塚

七越峠経塚山 見宝塔品
ななこしとうげきょうづかやま けんぽうとうほん

葛城修験第十一番経塚。古くから紀伊と大坂とをつなぐ主要な峠のひとつ、七越峠の西にある経塚山山頂に石積みの塚が残されている。峠の東の森には、『紀伊続風土記』にも記された七大龍王社が鎮座し、かつては付近に修験の行場もあったと伝わる。

☎0725-99-8163(和泉市教育委員会文化遺産活用課) 住大阪府和泉市父鬼町
時私有地のため、参拝はお控えください
Pなし 地図P38E4

松尾寺 まつおでら

白鳳時代、役行者が修行中、楠の霊木で如意輪観音を刻み安置したことが寺の縁起といわれ、後に泰澄(たいちょう)大師が入山し、南北朝から室町時代にかけ栄えた。織田信長が堂宇を破却したが、豊臣秀頼により再建。四天王寺の阿弥陀堂を移築した現在の本堂には秘仏の本尊・如意輪観世音菩薩坐像が祀られている。

☎0725-54-0914(寺務所) 住大阪府和泉市松尾寺町2168 時参拝自由 Pあり 地図P38E3

笹踊り ささおどり

中世の頃から大阪府南部・泉州地域に数多く伝承されてきた伝統芸能「風流太鼓踊り」の系譜を継ぐ、雨乞い踊りの一つ。独特の複雑な文句とゆったりとした歌の調子、優雅な舞い踊りが特徴。数十年途絶えたこともあったが、平成15年(2003)に郷土舞踊として再興され、地域の子どもたちに受け継がれている。

☎0725-99-8163(南横山笹踊り保存会) 住大阪府和泉市父鬼町 時観覧自由 Pなし

立ち寄りスポット

買 地元で採れた新鮮野菜などを販売

道の駅 いずみ山愛の里
みちのえき いずみやまあいのさと

和泉市内で採れた四季折々の新鮮な農作物をはじめ、加工品や特産品など豊富な商品を販売している。

☎0725-92-3888 住大阪府和泉市仏並町398-1
時地場産品販売所9～17時(土・日曜、祝日は8～17時)、旬菜レストランつむぎ9～16時LO 休年末年始 P130台 地図P38E3

食 森林浴テラスの癒やしカフェ

GREEN ROOM
グリーンルーム

槇尾山のふもとにある緑に囲まれたカフェ。自家製ソースやバンズが決め手のこだわりハンバーガーや、スイーツなどメニューも充実している。

☎0725-90-5325
住大阪府和泉市槇尾山町86-1 時11～17時
休不定休 P14台 地図P38E3

食 季節ごとに楽しめる農業体験

いずみふれあい農の里
いずみふれあいのうのさと

子どもから大人まで楽しめる自然空間。一年をとおして園内でバーベキューができ、関西最大級規模のイチゴ狩りをはじめ、旬の果物や農作物の収穫体験も堪能！

☎0725-92-3310住大阪府和泉市仏並町2043
時9～17時 休月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 P60台 地図P38E3

かつらぎ町

役行者の足跡が残り
多くの修験者たちが
立ち寄った里へ

葛城蔵王権現社 かつらぎざおうごんげんしゃ

かつらぎ町と河内長野市の境界にあたる蔵王峠に鎮座する古社。境内には、修験道の本尊である葛城蔵王権現のほか、役行者、不動明王、理源大師（りげんだいし）などを祭祀。毎年4月18日に春の例大祭が行われる。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町大字大畑824 時参拝自由 Pなし 地図P38E4

丹生都比売神社 にうつひめじんじゃ

天照大御神の妹・丹生都比売大神を祀る。役行者の厨子や修験者の碑が残るほか、江戸時代まで修験者がご神体を担いで葛城二十八宿49院を巡る行事が続き、帰路の神還祭は今も毎年7月18日に実施。神仏習合の地として世界遺産の構成資産ともなっている。

☎0736-26-0102（社務所） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町上天野230 時参拝自由（社務所8時45分～16時30分） P約50台（大型バス駐車可） 地図P38F5

堀越癩観音 ほりこししゃくかんのん

山間に佇む、葛城修験二十八宿行所の一つ。本尊の十一面観世音菩薩は、役行者が母の癩の平癒を祈願し、一刀三礼のもとに彫刻したと伝わる秘仏。癩気に霊験あらたかな観音様として、遠方からの参拝者が絶えない。観音堂には役行者の像が祀られている。

☎0736-25-0001 住和歌山県伊都郡かつらぎ町東谷1360 時参拝自由 P10台 地図P38E4

その他の構成文化財

◆神野阿弥陀堂 こうのあみだどう

貞享3年（1686）の建築とされ仏像、曼荼羅などを安置。国の登録有形文化財。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町東谷 時外観のみ観覧自由 Pなし（集落内道は狭いので車はご遠慮ください） 地図P38E4

◆天女山正楽寺 てんにょさんしょうらくじ

境内に残る二つの石が『葛嶺雑記』に記載のある笈立石、腰掛け石と考えられている。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町東谷 時外観のみ観覧自由 Pなし（集落内道は狭いので車はご遠慮ください） 地図P38E4

◆四郷千両踊り しごうせんりょうおどり

登場役の口上が、修験者の伝えた風流芸能であることを物語る踊り。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町広口 時観覧自由（毎年10月18日に近い日曜） Pなし

このエリアの経塚

護摩のたわ朴留 提婆達多品 ごまのたわほおとめ だいばだったほん

葛城修験第十二番経塚。尾根道の道標横に割石を積み上げた塚が残る。『諸山縁起』や『葛嶺雑記』にも記されている。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町東谷 時参拝自由 Pなし（堀越公衆トイレに5台あり） 地図P38E4

向い多和 勧持品 むかいたわ かんじほん

葛城修験第十三番経塚。『葛嶺雑記』には「鎌の多輪」「向のたわ」とも記され、現在は堀越癩観音南東の山頂の松の根元に「大日如来」と刻まれた和泉砂岩の経塚がある。かつては燈明峯寺に置かれたとされ、後世に移転した可能性がある。

☎0736-22-0300（かつらぎ町観光協会） 住和歌山県伊都郡かつらぎ町東谷 時参拝自由 Pなし（堀越公衆トイレに5台あり） 地図P38E4

立ち寄りスポット

食 買 串柿の一大生産地にある道の駅

道の駅 くしがきの里 みちのえき くしがきのさと

桃、ブドウ、柿など年間を通じて旬の地元産フルーツや野菜が並ぶ道の駅。季節の果物を使ったフルーツパフェが人気。

☎0736-25-0155 住和歌山県伊都郡かつらぎ町滝53-1 時直売所9～17時、レストラン10時～16時30分 休無休 P78台 地図P38E4

食 買 世界遺産の丹生都比売神社からすぐ

物産販売所 ようよって ぶっさんはんばいしょ ようよって

春は山菜、夏はトマト、秋は天野米、冬は黒豆大豆など、四季折々の高原野菜が揃う直売所。休憩所では炊込みごはんやうどんなども。

☎0736-26-0360 住和歌山県伊都郡かつらぎ町上天野786 時土・日曜、祝日の8時30分～16時 休月～金曜 P6台 地図P38F5

チェック 450年の伝統ある町の名産品

串柿・あんぽ柿 くしがき・あんぽがき

身が厚く上品な甘みのあんぽ柿。串柿は「ニコニコ（2個）と仲睦（6つ）まじく」と1串10個の正月の縁起物。ともに、シーズンには町内各所で販売される。

住和歌山県伊都郡かつらぎ町平、広口、滝、東谷の各所で販売

和歌山県 橋本市

役行者の伝承を感じ大切に受け継がれる祭りや行事にふれる

小峯寺 おみねじ

役行者の開基といわれ、鎌倉時代の『諸山縁起』に行場として記録される古刹。境内には行者堂のほか、役行者の母の墓と伝わる十三重塔が残る。和歌山県指定文化財の宝篋印塔（ほうきょういんとう）をはじめ、史跡も多数点在。毎年3月には柴燈大護摩祈祷がとり行われ、秘仏の馬頭観世音菩薩が開帳される。

☎0736-37-0250 住和歌山県橋本市小峰台2-1
時参拝自由 Pあり 地図P39C2

東覚寺 八大龍王・葛城明神春祭り

とうかくじ はちだいりゅうおう かつらぎみょうじんはるまつり

修験の古刹のひとつ。役行者が葛城山中での修行の際、自ら刻んだ薬師如来の石仏を鎮座したのが始まりとされる。眼病、中風除けの薬師として信仰が厚い。葛城明神と、山麓にある水の神・八大龍王を祀る春祭りでは、不動明王に捧げる柴燈大護摩も催行。

☎0736-33-6106（橋本市 シティセールス推進課）住和歌山県橋本市隅田町山内89
休観覧自由
Pなし 地図P39C2

その他の構成文化財

◆宮ノ講と葛城神社年越し行事

みやのこうとかつらぎじんじゃとしこしぎょうじ

市内にある葛城神社の新年の恒例行事。滝壺にて精進潔斎の修行を行う。無形民俗文化財。

☎0736-33-6106（橋本市シティセールス推進課）
住和歌山県橋本市柱本270
時観覧自由 Pなし 地図P39C2

◆行者まいり ぎょうじゃまいり

紀見峠から千早峠への尾根筋にある西ノ行者堂で、新年に行われる伝統行事。無形民俗文化財。

☎0736-33-6106（橋本市シティセールス推進課）
住和歌山県橋本市柱本 時観覧自由
Pなし 地図P39C2

不動山の巨石 ふどうやまのきょせき

葛城山から吉野金峯山へ橋を架けるため、役行者が一言主神に集めさせたと伝わる巨石群。顔が醜かった一言主神は人目を避け、日中は活動しなかったので、集石だけで終わったと伝わる。635段の階段上にある行所であり、3～5m以上もの巨石が屹立する光景が伝説を今に伝えている。

☎0736-33-6106（橋本市シティセールス推進課）
住和歌山県橋本市杉尾 時観覧自由 Pあり 地図P39C2

このエリアの経塚

南葛城山鏡宿 安楽行品 みなみかつらぎさんかがみのしゅく あんらくぎょうほん

葛城修験第十四番経塚と考えられている場所は、2カ所あり、一つは南葛城山の山頂付近に2基の自然石が置かれている、かつて鏡ノ宿と呼ばれた修験の行所である（もう1カ所は光瀧寺の中）。葛城峯中記等においては、鏡ノ宿に経塚があったと示すものは発見されていないものの、今も多くの修験者が巡拝に訪れる場所である。楠木正成公が遠見して鏡を埋めたという言い伝えも残る。

☎0736-33-6106（橋本市シティセールス推進課）
住和歌山県橋本市高野口町九重
時参拝自由 Pなし
地図P38F4

立ち寄りスポット

買 レトロな蔵風観光施設でひと息を

地場産業振興センター 裁ち寄り処

じばさんぎょうしんこうせんたー たちよりどころ

地場産品を取り揃えており、ここでしか買えない高野口パイルの製品も！ コーヒー100円も販売し、ひと息付くのにぴったり！

☎0736-44-1401 住和歌山県橋本市高野口町名倉288 時9～17時 休月曜 P5台
地図P38F4

買 橋本市のおみやげならココ！

はしもと広域観光案内所

はしもとこういきかんこうあんないじょ

橋本市の特産品や伝統的工芸品、地場産品を多く販売している。観光パンフレットも揃っており、旅先の情報収集に最適！

☎0736-33-3552 住和歌山県橋本市古佐田1-6-9 時9～17時 休水曜、年末年始
Pなし 地図P38G4

食 産みたて玉子が食べ放題！

卵庵 はしたま

らんあん はしたま

産みたて玉子の玉子かけごはんや、紀州うめどりを使った親子丼で新鮮玉子を堪能できる。玉子は食べ放題で、追い玉子なんて贅沢も！

☎0736-36-2223
住和歌山県橋本市小峰台2-13-8 時11～14時
休木曜、年末年始 P20台 地図P39C2

葛城修験をめぐる

エリア❷

金剛山地
東部・西部・南部

【大阪府】
河内長野市
千早赤阪村

【奈良県】
五條市
御所市

このエリアの経塚

光瀧寺仏徳多和 安楽行品
こうたきじぶっとくたわ あんらくぎょうほん

住大阪府河内長野市滝畑1147
時参拝自由
Pなし
地図P38F3

葛城修験第十四番経塚と考えられている場所は、2カ所あり、一つは滝畑の光瀧寺とされる（もう1カ所は鏡ノ宿）。役行者が境内に法華経の安楽行品（第十四）を奉納して塚をつくり、多宝塔を建てた伝承が残る。

岩湧山 従地涌出品 いわわきさん じゅうじゆじゅっぽん

住大阪府河内長野市加賀田
時参拝自由
Pなし
地図P38F3

修行の記録や古絵図では、葛城修験第十五番経塚は岩湧寺本堂北西と、寺域南の行所の2カ所と伝えられ、現存する経塚は岩湧山の中腹、岩湧寺北西の尾根の先にある。

流谷金剛童子 如来寿量品
ながれだにこんごうどうじ にょらいじゅりょうぼん

住大阪府河内長野市流谷
時参拝自由
Pなし
地図P38F3

葛城修験第十六番経塚。現在の経塚は昭和53年に再興されたもので、集落の中心を流れる流谷川から引き上げた不動明王が祀られる。

天見不動 分別功徳品 あまみふどう ふんべつくどくほん

住大阪府河内長野市天見
時参拝自由
Pなし
地図P38F3

葛城修験第十七番経塚。尾根付近の比較的平坦な地にあり、天見不動といわれる2体の石仏も祀られる。

岩瀬経塚山 随喜功徳品
いわぜきょうづかやま ずいきくどくほん

住大阪府河内長野市岩瀬
時参拝自由
Pなし
地図P39C1

経塚山の頂にある第十八番経塚。経塚の石碑と葛城修験の先達を供養したと思われる「葛城峯中亡霊回向塔」の碑が立つ。

大阪府 河内長野市

山深き地に流れる光滝を中心にした山岳修行の地

福玉山光瀧寺
ふくたまさんこうたきじ

☎0721-64-9101
住大阪府河内長野市滝畑1147 時参拝自由 Pなし
地図P38F3

槇尾山施福寺の奥院ともいわれ、周辺には役行者が修行したという「滝畑四十八滝」が点在し、寺名の由来になったという「光滝」が本堂の裏手にある。葛城修験第十四番経塚のひとつとされ、江戸時代には修験道本山派の本山聖護院の院家・若王子の末寺となるなど、修験とのゆかりが深い。

光瀧寺 炭焼不動尊
こうたきじ すみやきふどうそん

天慶6年（943）不動明王が炭売りの老爺に化現し、時の住持・常操大僧都に白炭の製法を授けたとの伝承が残り、境内の炭焼不動堂には炭焼不動尊が祀られている。白炭は、かつて滝畑の特産品で「光滝炭」とよばれ、炭焼きを生業とする滝畑の人々からの信仰が厚い。

☎0721-64-9101 住大阪府河内長野市滝畑1147
時参拝自由 Pなし 地図P38F3

涌出山岩湧寺
ゆうしゅつざんいわわきじ

葛城修験の行場として知られる標高897mの岩湧山北側の中腹に位置し、大宝年間（701～704）に、文武天皇の勅願により役行者が開いたとされる。山号は法華経の「涌出品」と、寺の周辺が岩の湧き出るような風景であることに由来する。

☎0721-62-4000（寺務所） 住大阪府河内長野市加賀田3824
時参拝自由 P普通車約50台（お寺の手前約1.5kmから分散して所在） 地図P38F3

立ち寄りスポット

買 郷土の歴史を伝えるスポット

河内長野市立滝畑ふるさと文化財の森センター
かわちながのしりつたきはたふるさとぶんかざいのもりせんたー

河内長野の歴史を紹介した書籍を販売。滝畑地区独特の古民家や滝畑地区の歴史を紹介する展示施設もある。

☎0721-63-0201
住大阪府河内長野市滝畑483-3
時9～17時（12～3月は10～16時）
休月曜、祝日の翌日（7月後半と8月は開館）、年末年始 P10台 地図P38F3

食 自然あふれる湖畔の施設

滝畑湖畔観光
たきはたこはんかんこう

敷地内にレストランや売店があり、河原でバーベキューを楽しむことができる。近くには二つのキャンプ場があり、大自然を満喫！

住0721-64-9285（湖畔観光農林組合）
住大阪府河内長野市滝畑1588-甲
時8時30分～17時 休1月～3月中旬の水曜、年末年始（キャンプ場は12～3月）
P有料400台 地図P38F3

食 買 地産地消のレストランが大人気

道の駅 奥河内くろまろの郷
みちのえき おくかわちくろまろのさと

地産地消レストランにパン工房、地元の農産物の直売所を併設。観光情報を発信する奥河内ビジターセンターや、各種イベントも開催。

☎0721-56-9606 住大阪府河内長野市高向1218-1 時9～17時（直売所は9時30分～、レストランは10時30分～14時LO） 休年末年始（直売所は木曜） P302台 ※営業時間・休みは変更になる場合あり。HPにて要確認 地図P38F3

大阪府

千早赤阪村

かつて行場のあった地に立つお堂へ今も多くの修験者が立ち寄る

多聞寺跡 たもんじあと

千早赤阪村にあり、かつて山伏が修行した行場・金剛七坊の一つに数えられた、多聞寺が建っていたといわれる。跡地に建つお堂には、鬼子母神や地蔵尊、阿弥陀如来などが祀られ、今でも修験者たちが立ち寄っている。

☎0721-72-1300（千早赤阪村教育課） 住大阪府南河内郡千早赤阪村千早地区内 時参拝自由 Pなし 地図P39C1

立ち寄りスポット

食 金剛山にたたずむログハウスカフェ

woodyheart
ウッディハート

名物メニュー・鍋カルボのオリジナルパスタを中心に、こだわりのピザやカレー、スイーツやコーヒーほか豊富なメニューが揃う。

☎0721-74-0911 住大阪府南河内郡千早赤阪村千早71 時11時～16時30分LO 休月曜（祝日の場合は翌日） P15台 地図P39C1

食 買 金剛山頂付近唯一の飲食店

金剛山頂売店
こんごうさんちょうばいてん

昭和初期創業。そばやうどん、おでんなどの食事や、おみやげも販売。楠木正成公ゆかりの井戸水で作るコーヒーは格別の味わい。

☎0721-74-0005 住大阪府南河内郡千早赤阪村千早1009-2 時9時30分～14時30分（日曜・祝日は8時～15時30分） 休金曜 P山麓の駐車場利用 地図P39C1

買 代々受け継がれてきた伝統の製法

金剛山 山の豆腐
こんごうざん やまのとうふ

安永六年（1777）創業の豆腐店。冬の厳しい寒さを利用した凍豆腐をルーツに持ち、金剛山の湧水と国産大豆を使った手作り豆腐が美味。

☎0721-74-0015 住大阪府南河内郡千早赤阪村千早950 時9～17時 休年末年始（年末年始以外は不定休） Pあり（有料 600円） 地図P39C1

Column

【 葛城修験の道を訪れる際の注意点 】

心得

注意点 ①

経塚をはじめ、行場や霊蹟、文化財などは役行者が駆けた、はるか昔から現代まで1000年以上にわたって修験者が祈りを捧げ続けている場所です。敬虔な気持ち、祈る心をもって訪れましょう。

計画

注意点 ②

交通が不便で、バスの便数が限られている所も多くあります。また、携帯電話の電波が通じない場所もありますので、事前に下調べをして、時間に余裕を持って訪れましょう。登山コースに入る場合は、関係諸機関へ登山届を提出しましょう。

歩き方

注意点 ③

葛城修験の経塚や文化財がある金剛葛城紀泉の山々は登山やハイキングスポットとして親しまれていますが、コース内には、厳しい道も多々あります。万が一のことを考えて、なるべく一人ではなく複数で訪れるようにしましょう。

服装

注意点 ④

葛城修験の道は、管理・整備された道ばかりではありません。目的地までの道を確認したうえで、トレッキングシューズ、レインウェアなどの登山用具を準備し、食料や飲料も持って訪れるようにしましょう。

マナー

注意点 ⑤

葛城修験の道は基本的に植物採取厳禁、また火気厳禁のところが多いので、必ずルールを守りましょう。また、経塚や文化財がある場所には、私有地も多く含まれます。騒いだり、コース外のところに立ち入ったりしないようにしましょう。

現地でのふれあい

注意点 ⑥

葛城修験は里に近い山々を舞台としており、里の人々の生活や信仰に、深く根を下ろしています。修験にまつわる寺社や地蔵尊、祠、お堂などは、地元の人々が長い間大切に守り伝えてきたものです。その思いを胸に、訪れる先での地元の人々とのふれあいも大切にしましょう。

奈良県

五條市

密教修行の霊場もある修験の行場にはじまった祈りが生きる地

大澤寺 だいたくじ

第十九番経塚が立つ神福山の麓にあり「瀬之堂の薬師さん」として地元の信仰が厚い密教霊場。白鳳年間に修験行場の拠点として役行者が草堂を結び、薬師如来を勧請したのが開基とされる。通称「目洗い池」とよばれる池があり、眼病平癒を願う多くの参詣者が訪れている。

☎0747-23-1744（寺務所） 住奈良県五條市大沢町581 時本堂は志納 時8～17時 休無休 P10台
地図P39C2

このエリアの経塚

神福山 法師功徳品
じんぷくさん ほっしくどくほん

葛城修験第十九番経塚。神福山の山頂にあり、経塚と二つの祠が安置されている。経塚は四方を石で結界して示され、塚の付近から三面の鏡が出土したといわれる。また、隣の祠は高天（山）佐太雄神社（延喜式内社）の社殿で、山麓に立つ大澤寺の守護神、雨乞の神でもある。

☎0747-22-4001（五條市観光協会） 住奈良県五條市上之町 時参拝自由 Pなし
地図P39C2

草谷寺 そうこくじ

役行者の開創と伝わる古刹。当地に棲みついた龍を行者が退治し、頭・胴・尾をそれぞれを弔う3寺院を建立したという伝説が残されており、この3寺院を併合したのが草谷寺ともいわれる。本尊の薬師如来坐像は平安時代の作で重要文化財。

☎0747-23-0418（大善寺）
住奈良県五條市北山町906
時参拝自由 P50台 地図P39D2

地福寺 じふくじ

金剛山転法輪寺から本尊・法起菩薩を勧請、役行者の命日である旧暦6月7日に、転法輪寺で行われていたれんげ祭りも引き継ぐ。境内には役行者像や不動明王像、大威徳明王像が残り、役行者が天ヶ滝で降雨を祈祷し、感得したという寺宝の壺も伝わる。

☎0747-22-4476（寺務所） 住奈良県五條市久留野町1161 時参拝自由 Pなし 地図P39D2

立ち寄りスポット

食 買 地元食材の無添加パン

パン工房 yum-yum
ぱんこうぼう やむやむ

保存料・着色料無添加、地元産の食材にこだわったパンを販売。カフェスペースもあり、焼きたてパンのイートインもOK。

☎0747-23-5530 住奈良県五條市田園3-20-6
時月・木・金曜9～19時、土・日曜8～19時
休火・水曜 P5台 地図P39D2

買 柿を使ったお菓子なども揃う

柿の葉すし本舗 たなか 五條本店
かきのはすしほんぽ たなか ごじょうほんてん

五條市が誇るソウルフードの柿の葉すしはもちろん、季節限定のおすしや柿を使ったお菓子など地元の銘品も購入できる。

☎0747-25-1010
住奈良県五條市新町1-1-15 時8～19時
休無休 P8台 地図P39D2

食 五條名物と季節の味をゆっくりと

柿の葉ずしヤマト 五條本店 大和鮨 夢宗庵
かきのはずしやまと ごじょうほんてん やまとずし むそうあん

五條市といえば柿の葉ずし！ 柿の葉ずしだけでなく、お弁当、御膳、会席、鍋など季節の彩りをゆったりと味わえる食事処。

☎0747-23-1955 住奈良県五條市五條3-2-2
時販売8～21時、食事11～21時LO
休無休 P35台 地図P39D2

御所市

奈良県

役行者の足跡が残り
多くの修験者たちが
立ち寄った里へ

葛城一言主神社 かつらぎひとことぬしじんじゃ

記紀神話に登場し、雄略天皇が葛城山で狩りの最中に現れたとされる一言主大神を祀る古社。『古事記』によれば、一言の願いであれば何ごとでも叶える神力を持つとされ、地元では「一言（いちごん）さん」として親しまれている。

☎0745-66-0178（社務所） 住奈良県御所市森脇432
時参拝自由 Pあり 地図P39D1

吉祥草寺 きっしょうそうじ

☎0745-62-3472（寺務所）
住奈良県御所市茅原279
時参拝自由 Pあり
地図P38H2

役行者の開基と伝わる古寺。役行者の生誕地とされ、この地に吉祥草という草を用いて庵を結んだことが寺名の由縁という。境内には「役行者産湯の井戸」といわれる古井戸や腰掛石が残され、行者堂には役行者32歳の時の自作像と、母である白専女（しらとうめ）像が祀られている。

その他の構成文化財

◆金剛山 こんごうさん

標高1,125m、葛城山脈の最高峰。修験道七高山の一つに数えられ、真言密教の霊場としてその名を知られる。

☎0745-62-3346（御所市観光協会）
住奈良県御所市高天 時周辺自由 P登山道入口付近に駐車場あり 地図P39D1

◆転法輪寺 てんぽうりんじ

役行者が金剛山での修行中に一言主大神を鎮守とし、法起大菩薩を勧請したことを起源とする山岳信仰の霊場。

☎0721-74-0873（寺務所） 住奈良県御所市高天472 時参拝自由 P登山道入口付近に駐車場あり 地図P39D1

◆れんげ大祭 れんげたいさい

転法輪寺で最も古くから行われている大祭。7月7日に蓮の花を供えることから「れんげ」という名前がつけられた。

☎0721-74-0873（寺務所） 住奈良県御所市高天472 時参拝自由 P登山道入口付近に駐車場あり 地図P39D1

このエリアの経塚

水越多和 嘱累品 みずこしたわ ぞくるいほん

葛城修験第二十二番経塚。大きな杉の根元にあり、花崗岩の石壇上の木造銅板葺の祠に地蔵尊を祀る。

☎0745-62-3346（御所市観光協会） 住奈良県御所市関屋 時私有地のため、参拝はお控えください Pなし 地図P39D1

石寺跡 常不軽菩薩品 いしでらあと じょうふきょうぼさつほん

第二十番経塚。役行者が百済から運んだと伝わる本尊の薬師如来石仏が、寺号の由来とされているが、伽藍は失われている。

☎0745-62-3346（御所市観光協会） 住奈良県御所市鴨神 時参拝自由 Pなし 地図P39D1

倶尸羅 薬王菩薩本事品 くしら やくおうぼさつほんじほん

葛城修験第二十三番経塚とされている地は3カ所あり、一つは、ここ御所市櫛羅の地蔵寺跡にある五輪塔とされている。

☎0745-62-3346（御所市観光協会） 住奈良県御所市櫛羅1371 時参拝自由 Pなし 地図P38H2

金剛山 如来神力品 こんごうさん にょらいじんりきほん

葛城修験第二十一番経塚。一言主大神を祀る葛木神社の一の鳥居から下ると、石積みの上に石碑が建てられている。

☎0745-62-3346（御所市観光協会） 住奈良県御所市高天 時参拝自由 Pなし 地図P39D1

立ち寄りスポット

食 全国ご当地鍋フェスタ優勝の逸品

国民宿舎 葛城高原ロッジ こくみんしゅくしゃ かつらぎこうげんろっじ

四季折々に美景を見せる葛城山の山頂近くに立つ宿泊施設。地元産の合鴨を使用し、秘伝のだしを使った名物・かも鍋が大人気！

☎0745-62-5083 住奈良県御所市櫛羅2569
時ランチ11～15時 休無休 P葛城山ロープウェイ登山口下の公営駐車場230台利用（有料）
地図P38G2

食 絶景と優美なランチに大満足

大和四季旬菜 白雲庵 BYAKU-UN-AN やまとしきしゅんさい びゃくうんあん

葛城山麓に2020年オープンした創作ダイニング！ 地元の食材をメインにフレンチの技法を用いた創作料理を提供してくれる。

☎0745-44-8551
住奈良県御所市櫛羅2440-7 時11時30分～14時LO（ランチ） 休月曜 P20台 地図P38H2

食 大正時代にタイムスリップ

郵便名柄館 Tegami Café ゆうびんながらかん てがみかふぇ

築100年の元郵便局をリノベーションした資料館＆カフェ。地元産の米や野菜、自家製味噌を使ったランチのほか、スイーツも！

☎0745-60-8386
住奈良県御所市名柄326-1 時11～16時
休火・水曜 P11台 地図P39D1

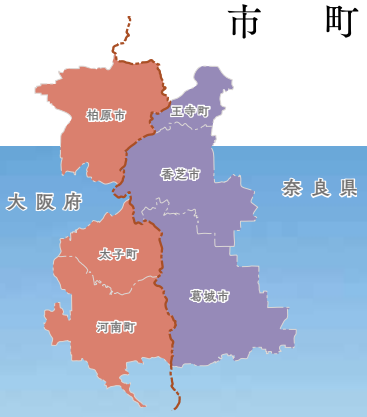
葛城修験をめぐる

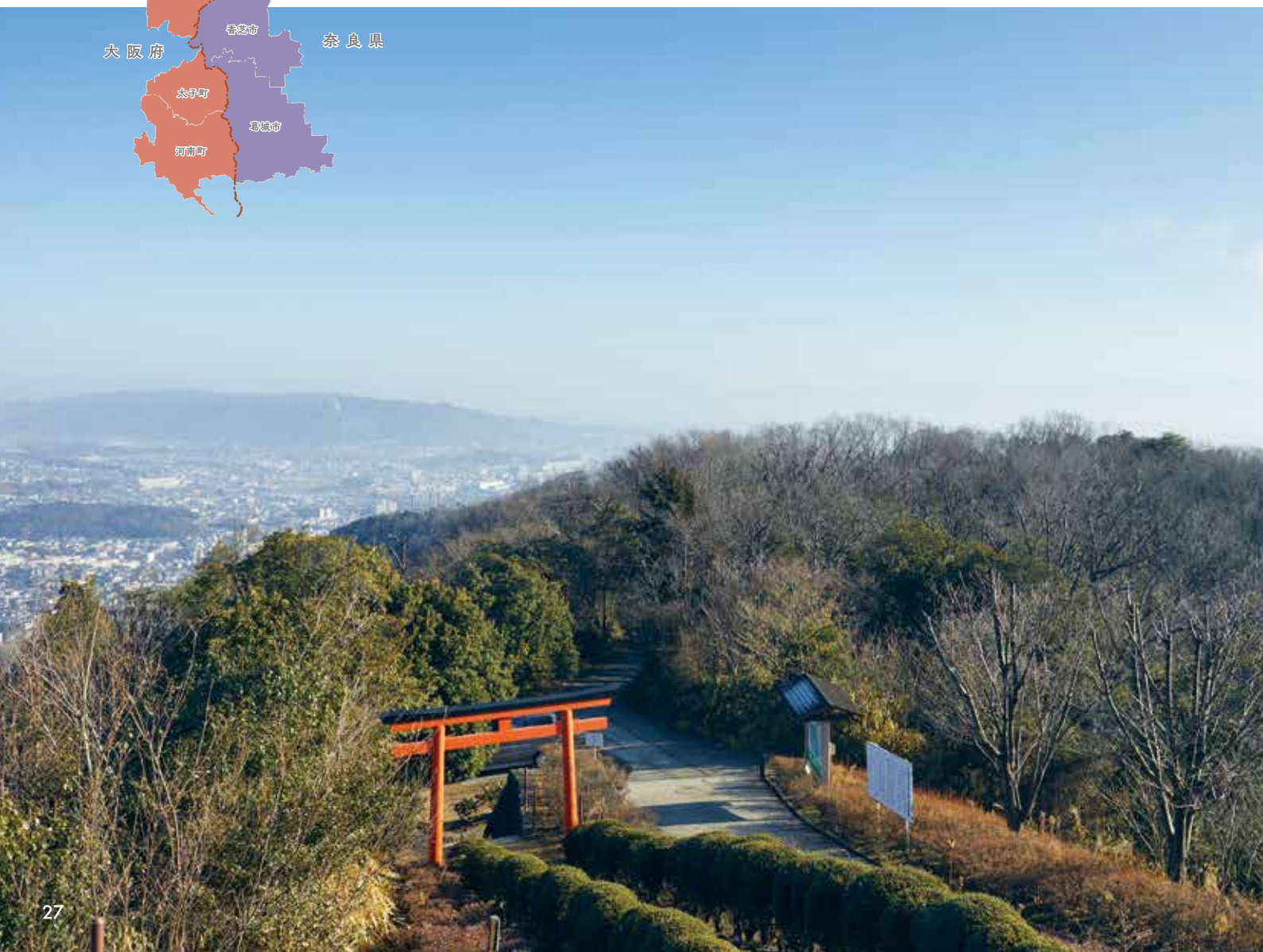
エリア3

金剛山地

北部

【大阪府】河南町・太子町
【奈良県】葛城市・香芝市
【大阪府】王寺町
【大阪府】柏原市





大阪府

河南町

二つの経塚とともに
役行者にまつわる
伝承の残る地へも
足を運ぶ

このエリアの経塚

高貴寺香華畑 観世音菩薩普門品
こうきじこうげばた かんぜおんぼさつふもんほん

葛城修験第二十五番経塚。文武天皇の時代に、役行者によって開創されたと伝わる神下山高貴寺の境内にあり、巨石の懐に不動明王を祀る石祠を安置。金堂には本尊の五大明王が、講堂には重要文化財で秘仏の木像弁財天坐像とともに役行者、理源大師像を祀る。

☎0721-93-2500（河南町まち創造部農林商工観光課） 住大阪府南河内郡河南町大字平石539 時参拝自由 P高貴寺3～4台 地図P38E2

平石峠 妙音菩薩品
ひらいしとうげ みょうおんぼさつほん

二上山の南、河内と大和の国境を成す岩橋山北嶺、平石峠にある葛城修験第二十四番経塚。峠の手前の山の斜面に、石積をした経塚とともに、役行者と不動明王を刻んだ石仏2体が祀られている。岩橋山周辺には、修験の伝承と奇岩の景観が多く見られる。

☎0721-93-2500（河南町まち創造部農林商工観光課） 住大阪府南河内郡河南町大字平石 時参拝自由 Pなし 地図P38E2

立ち寄りスポット

買「平成の古墳」とともに時代を旅する

大阪府立近つ飛鳥博物館 ミュージアムショップ・喫茶コーナー
おおさかふりつちかつあすかはくぶつかん みゅーじあむしょっぷ・きっさこーなー

展示図録、関連書籍、オリジナルグッズなどを販売。喫茶コーナーでは、オリジナルメニューの古墳パフェも人気。

☎0721-93-8321 住大阪府南河内郡河南町大字東山299 時9時45分～17時（喫茶コーナーは11時～）※営業時間・休みについてはHP等で要確認 休月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時休館あり Pなし（博物館80台、風土記の丘30台） 地図P38E2

買 旬の採れたて野菜に出合う！

道の駅かなん
みちのえきかなん

緑豊かな自然に囲まれたくつろぎ空間。併設の直売所では、地元農家が旬の新鮮野菜を毎朝出荷。豊富な野菜や果物、加工品を販売。

☎0721-90-3911 住大阪府南河内郡河南町大字神山523-1 時9～17時（土・日曜、祝日は8時30分～） 休年末年始 P78台 ※駐車場、トイレは24時間利用可 地図P38G2

大阪府

太子町

日本最古の
官道・竹内街道に
役行者の石像が
点在する

岩屋 いわや

葛城修験第二十六番経塚。現在、第二十六番経塚は二上山雄岳山頂にあるが、『諸山縁起』によると中世にはこの地にあったとされる。二上山から続く竹内街道の沿道には、役行者の石像が点々と祀られており、現在でも叡福寺（えいふくじ）の春の大乗会式では境内で山伏による護摩焚きが盛大に行われている。

☎0721-98-5534（太子町教育委員会事務局生涯学習課） 住大阪府南河内郡太子町山田2044 時参拝自由 P二上山万葉の森案内所利用 地図P38E2

立ち寄りスポット

買 竹内街道散策の休憩処

竹内街道交流館
たけのうちかいどうこうりゅうかん

日本最古の国道といわれる「竹内街道」沿いの観光案内所。みかんソースや、たいしくんグッズなどの販売も行っている。

☎0721-26-8051 住大阪府南河内郡太子町山田1799 時9時～17時15分 休月・火曜（祝日の場合は営業）、年末年始 P2台 地図P38E2

買 国道166号沿いの便利な道の駅

道の駅 近つ飛鳥の里・太子
みちのえき ちかつあすかのさと・たいし

地元産の新鮮な野菜や果物、加工品、ワインやまんじゅうなどが揃う道の駅。観光情報コーナーも併設している。

☎0721-98-2786 住大阪府南河内郡太子町山田2265-1 時9～17時 休年末年始 P33台※駐車場、トイレは24時間利用可 地図P38E2

奈良県

葛城市

二上山麓の當麻寺は役行者が私領を寄進し神を勧請した場所

高雄寺 たかおじ

7世紀後半、役行者によって開かれたと伝わる。後鳥羽天皇・御白河天皇の勅願寺とされ繁栄したが、大火により堂宇の大半は失われ、現在は礎石が残るのみとなった。全国で2番目に古い作といわれる、室町初期の役行者像が収蔵庫に収められている。

☎0745-44-5111（葛城市商工観光プロモーション課）
住奈良県葛城市新在家 時参拝自由 Pなし 地図P38F2

當麻寺 たいまでら

☎0745-48-2001（當麻寺中之坊） 住奈良県葛城市當麻1263 料拝観有料
時9～17時 休無休 P15台
地図P38F2

白鳳9年（681）、當麻国見（たいまのくにみ）が、祖父の建立した万法蔵院を二上山東麓に移したのが創建とされる。遷造に際し役行者が私領を寄進し、法力により百済から四天王を、葛城山から一言主神を、熊野から権現の化身・竜神を勧請。役行者が座った影向石など創建の伝承を今に残し、貴重な寺宝も数多く伝わる。

このエリアの経塚

二上山 陀羅尼品 にじょうざん だらにほん

葛城修験第二十六番経塚。二上山雄岳山頂に位置する。榊に囲まれた経塚は、自然石で囲まれた最上段に立石が安置されている。南麓の岩屋峠には岩窟があり、鎌倉初期の『諸山縁起』によれば、経塚はこの岩屋にあったとされ、後に二上山頂に移されたと考えられる。

☎0745-44-5111（葛城市商工観光プロモーション課）住奈良県葛城市染野 時参拝自由
Pなし 地図P38E2

當麻寺 中之坊 たいまでら なかのぼう

白鳳時代、役行者が開創とともに熊野から勧請した竜神を祀り（龍王社）、行所として開かれた當麻寺の筆頭寺院にして最古の僧坊。本尊の十一面観音像は通称「導き観音」として信仰を集める。役行者の秘薬「陀羅尼助」が伝わることでも知られる。

☎0745-48-2001（當麻寺中之坊）
住奈良県葛城市當麻1263 料大人500円 時9～17時
休無休 P15台 地図P38F2

當麻寺 竹之坊 たいまでら たけのぼう

當麻寺の真言宗五ヶ院のひとつ。本尊に役行者を祀り、葛城に峯入りする者の重要な行所であり、『葛嶺雑記』には「御宿坊、真言竹之坊」と記されている。修験者はここに宿泊して、二上山頂にある葛城修験第二十六番経塚を目指したと想像される。

☎0745-48-2202（當麻寺 西南院）
住奈良県葛城市當麻1263
時9～17時（参拝自由） P15台
地図P38F2

立ち寄りスポット

買 昔ながらの趣ある佇まい

民芸品店「和」 みんげいひんてん かず

葛城市の主なおみやげを取り扱う、當麻寺参道沿いの昔ながらの店。参拝客が安らげる空間を提供している。

☎0745-48-4552
住奈良県葛城市當麻178 時9～17時
休無休 Pなし 地図P38F2

食 買 二上山の麓にたたずむ道の駅

道の駅 ふたかみパーク當麻 當麻の家 みちのえき ふたかみぱーくたいま たいまのいえ

地元の農家が一生懸命作った新鮮な野菜や生花をはじめ、當麻の家オリジナル加工品、麹などを販売。レストランも併設している。

☎0745-48-7000
住奈良県葛城市新在家402-1
時9～17時（レストランは11～15時）
休年末年始 P147台 地図P38F2

食 買 伝説の姫がモチーフのよもぎ餅

中将堂本舗 ちゅうじょうどうほんぽ

葛城の里に昔から伝わる、ひと口サイズのよもぎ餅に手のひら大の餡をのせてボタンの花びらを型どった中将餅が名物。

☎0120-483-203 住奈良県葛城市當麻55-1
時9～17時（売切れ次第終了） 休7月、8月中旬～8月31日、12月31日～1月初旬※定休日の詳細はHPを要参照 P11台 地図P38F2

奈良県

香芝市

葛城山・二上山から亀の瀬へと向かう修験の道へ

穴虫峠の馬頭観音
あなむしとうげのばとうかんのん

大阪府と奈良県の府県境、古代の大坂越えにあたる穴虫峠は、二上山の第二十六番経塚から亀の瀬に至る最短ルートにあたり、かつての修験の道と考えられる。峠にある祠には地蔵尊の石仏とともに、三面八臂の馬頭観音坐像が祀られている。

☎0745-77-1700（二上山博物館） 住奈良県香芝市穴虫 時参拝自由 Pなし 地図P38E1

観音寺／三輪神社
かんのんじ／みわじんじゃ

観音寺は、香芝市内でも数少ない真言宗寺院。境内には役行者像が祀られ、隣接する三輪神社には修験者により碑伝が奉納される。本尊は室町時代の作という木造十一面千手観音立像で、戦の際に楠木正成の身代わりに矢を受けたといい、厄除祈願の信仰を集めている。

☎0745-76-3469（寺務所）
住奈良県香芝市田尻351
時参拝自由 P10台 地図P38E1

関屋地蔵尊
せきやじぞうそん

明神山を経て亀の瀬に至る道と、長尾街道の分岐に立つ祠に祀られた地蔵菩薩坐像。砂岩製のため風化により二つに割れた跡をつないだ痕跡が見られる。右手に錫杖、左手に宝珠を持つ姿で、昔、初瀬の人々が峠の交通安全のため奉納されたと伝わる。

☎0745-77-1700（二上山博物館） 住奈良県香芝市関屋北8 時参拝自由 Pなし 地図P38E1

どんづる峯
どんづるぼう

二上山の火山活動によって、堆積した火砕流や火山灰などが造り出した奇岩群。千数百万年以上の風化・侵食を経て生まれた岩山は、二上山の第二十六番経塚から亀の瀬に至る古代の大坂越えの道筋にあり、葛城修験の行場ともなっている。

☎0745-44-3312（香芝市商工観光課） 住奈良県香芝市穴虫 時周辺自由 P5台 地図P38E1

このエリアの経塚

逢坂 妙荘厳王本事品
おうさか みょうしょうごんのうほんじほん

☎0745-77-1700（二上山博物館）
住奈良県香芝市逢坂
時個人宅のため非公開
Pなし 地図P38F1

葛城修験第二十七番経塚は『諸山縁起』には二上山北麓の穴虫峠付近、『葛嶺雑記』には香芝市逢坂付近と記されている。現在残る経塚は凝灰岩製の層塔で、四面に釈迦・阿閦（あしゅく）・宝生・阿弥陀如来の梵字が刻まれている。香芝市指定文化財だが、個人宅のため一般には非公開。

立ち寄りスポット

食 町の憩いのカフェベーカリー

ナチュラルカフェ モンステラ
なちゅらるかふぇ もんすてら

こだわり素材の本格的なパンとお菓子が自慢。グルテンフリーの「コメコチュイル」はおみやげにもぴったり♪

☎0745-51-7107 住奈良県香芝市磯壁1-1057-3 ボノボビル1階 時9～17時（モーニング～10時30分、ランチ11～14時） 休日・月曜・祝日 P7台
地図P38F1

食 秘密基地のようなコーヒースタンド

COCO COFFEE
ここ こーひー

水・木・土・日曜限定オープンの4坪の小さな店。自家製シロップを使ったアレンジコーヒーなど、こだわりのコーヒーを提供。

☎なし 住奈良県香芝市逢坂6-736-1
時水・木曜9～16時、18～22時LO、土・日曜7～18時 休月・火・金曜 P6台 地図P38F1

食 元力士が作る絶品本格ちゃんこ

相撲茶屋 ちゃんこ好の里
すもうちゃや ちゃんこよしのさと

元力士の作る本場のちゃんこ鍋は、ていねいにとっただしが絶品で具材も豊富。季節限定の各種料理も取り揃える。

☎0745-76-3424 住奈良県香芝市関屋943-2
時11～14時、16～22時LO（土・日曜、祝日は11～22時LO） 休不定休 P10台 地図P38E1

奈良県

王寺町

水の神さまで
親しまれる地に
法華経二十八品は納められた

このエリアの経塚

明神山 普賢菩薩勧発品

みょうじんやま ふげんぼさつかんぱつほん

葛城修験第二十八番経塚は、多くの古記には河中の「亀の尾宿」であると記述されている。また、『役君形生記（えんくんぎょうしょうき）』によれば「卒塔婆の峰」に埋経したとあり、この「卒塔婆の峰」が現在の明神山に当たるのではないかと考えられたことから、明神山を第二十八番経塚とする説もある。現在、明神山の山頂には水神社が鎮座し、地元で「西山の明神さん」として親しまれ、修験者の方々も訪れている。

☎0745-33-6668（王寺町観光協会）
住奈良県北葛城郡王寺町畠田2640 時参拝自由
Ⓟ普通車35台（営業は9〜19時） 地図P38E1

立ち寄りスポット

食 和カフェと親子丼専門店

雪丸茶屋

ゆきまるちゃや

達磨寺横にある日本茶専門店。厳選された素材で丁寧に仕上げた大和肉鶏の親子丼が名物。ほうじ茶のパフェも人気。

☎0745-31-4556 住奈良県北葛城郡王寺町本町2-5-2 時9時30分〜17時 休不定休（要問い合わせ） Ⓟ達磨寺の駐車場利用 地図P38G1

食 信貴山・生駒山が一望のカフェ

雪丸Café Poem

ゆきまるかふぇ ぽえむ

王寺町公式マスコットキャラクター「雪丸」をモチーフにしたカフェ。公式グッズや作家の作品を販売するショップも併設。

☎080-9127-6955 住奈良県北葛城郡王寺町久度2-2-1りーべる王寺東館5F 時10時〜15時30分LO（16時閉店） 休水曜 Ⓟりーべる王寺駐車場利用（250円以上購入の場合は1時間無料券あり） 地図P38G1

買 思わず笑顔になる雪丸ケーキ

CAKE hinata 王寺店

けーき ひなた おうじてん

近鉄王寺駅改札外のケーキ店。チョコレートで描かれた雪丸の表情がほほ笑ましいケーキの「ゆきま〜る」をおみやげに！

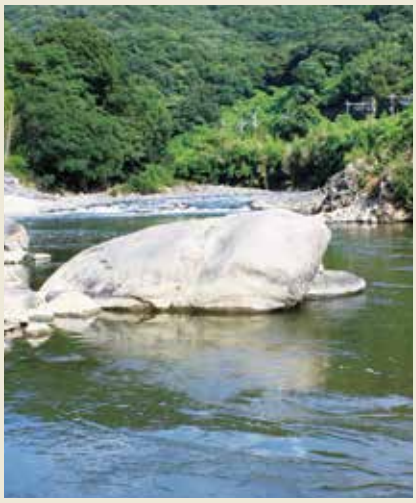
☎0745-54-0208 住奈良県北葛城郡王寺町久度3-4-20 時11〜21時（日曜は〜19時） 休無休 Ⓟなし 地図P38G1

大阪府

柏原市

役行者が開いた
修験の場に
〝もうひとつの経塚〟がある

このエリアの経塚



亀の尾宿 普賢菩薩勧発品

かめのおしゅく ふげんぼさつかんぱっぽん

もうひとつの第二十八番経塚とされる、大和川の「亀の瀬」にある亀石。役行者が開いた修験の場でもあった。急流で磨かれた大きな花崗岩は、江戸時代に刊行された『大和名所図会』の挿絵に「かめ石」として描かれ『葛嶺雑記』にも「亀瀬の経石」と記されている。室町時代には、岩には文字が刻まれ、横に宝篋印塔が建っていたという。

☎072-976-3430（柏原市文化財課）
住大阪府柏原市峠 時参拝自由 Ⓟなし 地図P38E1

立ち寄りスポット

買 ワインの風味がクセになる！

パティスリー アンジュ・ブラン

ぱてぃすりー あんじゅ・ぶらん

カタシモワイナリーのワインを使用した「柏原市公認おみやげ」のカステラが名物。独特のしっとり感と芳醇な香りを楽しめる。

☎072-973-1010 住大阪府柏原市法善寺4-2-21
時10〜20時 休不定休 Ⓟあり 地図P38G1

買 ブドウの葉の形が美しい！

御菓子司かつら屋 柏原店

おかしつかさかつらや かしわらてん

名物・河内もなかは、北海道産の白餡と厳選ブドウを特製もなか皮に詰めた逸品。上品な甘みと口当たりが人気。大阪産（もん）名品に認定。

☎072-973-0620 住大阪府柏原市清洲1-3-20
時9〜19時 休火曜 Ⓟなし 地図P38G1

買 おしゃれでヘルシーなお菓子を

イトヲ菓子店

いとをかしてん

カメノセ煉瓦バウムは旧大阪鉄道亀瀬隧道のレンガをモチーフとし、2色2味のバウムの層を縦に横に重ねて焼き上げた、見た目も楽しいバウムクーヘン。

☎072-972-6555 住大阪府柏原市本郷2-1-22
時11〜19時 休水曜 Ⓟなし 地図P38G1

1DAYモデルコース

【和歌山】

葛城修験始まりの地

友ヶ島を巡る

紀伊水道に浮かぶ4島からなる友ヶ島は、5カ所の行所がある、葛城修験のはじまりの地だ。今回は、友ヶ島を訪れた後に加太の名産を味わい、ゆっくり温泉に入れるコースを紹介。

友ヶ島 コースチャート

野奈浦桟橋から徒歩15分

1. 神島遥拝所
   徒歩45分
2. 閼伽井跡
   徒歩1時間
3. 第三砲台跡
   徒歩20分で野奈浦桟橋。そこからフェリーで20分の加太港より徒歩5分
4. 活魚料理いなさ
   徒歩3分
5. 加太淡嶋神社
   徒歩すぐ
6. 魚市商店
   徒歩10分
7. 加太春日神社
   徒歩10分
8. ひいなの湯

最寄り駅は、南海加太線の終着駅の加太駅。徒歩15分の加太港から出港する定期フェリーに乗って友ヶ島野奈浦桟橋まで約20分。フェリーは9時～、11時～、13時～、16時～運航している（大型連休の際などには、臨時便が出航の場合あり、1,2月は土・日曜、祝日のみ運航）。強風のため、欠航になることも多いので、当日に運航状況をチェックしてから向かおう。

START（野奈浦桟橋）

徒歩15分

海に浮かぶような神島を、遥拝しよう

神島遥拝所からは木々の間から神島を拝める

徒歩45分

1 神島遥拝所（かみしまようはいじょ）

友ヶ島の5つの行所のひとつである神島剣池は、上陸禁止の神島にあるので、遥拝所から見える神島に手を合わせて遥拝する。神島で役行者が神剣を手にしたことから、その場所は剣池と名付けられ、江戸時代には石碑も立てられた。神島の名前の由来は、淡嶋神社の御祭神、少彦名命（すくなひこなのみこと）が神島に降りられたことから来ている。

☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太 時周辺自由 Pなし 地図P39A1

友ヶ島小展望台から見た神島

徒歩1時間

2 閼伽井跡（あかいあと）

神島遥拝所から尾根道を約2km北上すると、沖ノ島の東端の海辺にある閼伽井と彫られた石碑が見えてくる。閼伽井とは閼伽（仏に手向ける水）を汲むための井戸のことで、序品窟と観念窟がある虎島に渡る前に、修験者が身を清めるための湧き水を汲んでいた場所といわれている。

→P11参照

閼伽井跡には「海潮の上がる所にて、今は井なし」と書かれている

虎島に渡る沖ノ島の先端に立っている閼伽井跡

3 第三砲台跡（だいさんほうだいあと）

修験の行所を見たあとには、軍事遺産を見にいこう。友ヶ島には、明治政府が紀淡海峡防備のために整備した5つの砲台があり、第三砲台はそのなかでも最大の規模を誇る。当時の趣を残した古びた赤レンガの建物からは、荘厳な雰囲気が感じられる。砲座や弾薬支庫はトンネルでつながっており、内部にも入っていくことが可能。内側は真っ暗なので、懐中電灯はマストで持っていきたい。

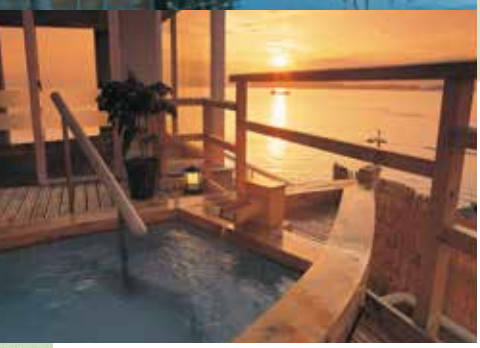
☎073-435-1234（和歌山市観光課）
住和歌山県和歌山市加太
時周辺自由
Pなし
地図P39A2

写真撮影のスポットとしても人気

上／先人たちの息づかいが感じられる弾薬支庫　右／雑木が生い茂り、独特な雰囲気を醸し出す

徒歩20分で野奈浦桟橋。そこからフェリーで20分の加太港より徒歩5分

2階の座敷席からは目の前の海を望める



上／加太漁港のすぐそばに位置する　下／露天風呂は西向きなのでサンセットを楽しめる

GOAL

ひいなのゆ
ひいなの湯 8

1日の旅の疲れの締めくくりには、日帰りができる温泉宿「ひいなの湯」へ。海に面した露天風呂からは、紀淡海峡の穏やかな海景色のほか、夕暮れ時には美しい夕陽を眺められる。潮風に包まれながら、開放感ある湯浴みを存分に味わえる。泉質は弱アルカリ性単純泉の美人の湯で、湯上り後にお肌がツルツルになるのもうれしい。

☎073-459-1151 住和歌山県和歌山市加太142 料大人1,200円（フェイスタオル付き） 時11時～14時30分、15～19時 ※混雑時には入場制限が実施される場合あり 休無休 P50台 地図P39B2

徒歩10分

かだかすがじんじゃ
加太春日神社 7

行所のひとつである加太春日神社へ。天正年間（1573～1592）に羽柴秀長の家臣・桑山重晴によって現在の場所に移転した。役行者が友ヶ島を行場とし、勧請して守護神としたともいわれる。そのため現在でも毎年4月には、聖護院門跡が大勢の山伏僧とともに参拝に訪れる。

→P10参照

神社では、めで鯛みくじなどを引くことができる

国の重要文化財に指定されている本殿

徒歩10分

うおいちしょうてん
魚市商店 6

加太淡嶋神社の参拝の後は、参道にある創業60年以上の老舗に立ち寄っておみやげを買おう。友ヶ島のりやふりかけのり、加太のわかめなど海産物のおみやげがずらりと並ぶ。また、目の前で焼いてくれるサザエのつぼ焼きやおく貝など新鮮な貝類をその場で味わえるのもポイント。

☎073-459-0161 住和歌山県和歌山市加太118 加太淡嶋神社境内 時8時30分～16時30分 休不定休 P3台 地図P39B2

焼きあげられる海鮮の匂いが食欲をそそる

神社の参道に並ぶ海産物店でおみやげを

左より、うめのり570円、ふりかけのり620円、友ヶ島のり1,450円、くらげうに（小）900円～

徒歩すぐ

左／多数のお人形が社殿のなかに並ぶ　下／医薬の神様である少彦名命を祀っている

かだあわしまじんじゃ
加太淡嶋神社 5

腹ごしらえをした後は、朱塗りの社殿が美しい神功皇后ゆかりの古社へ。全国から無数の雛人形やまねき猫などが奉納されており、拝殿には所狭しと人形がぎっしりと並んでいる。婦人病や安産祈願、恋愛成就などのご利益があるとされ、女性のパワースポットとしても有名だ。奉納された雛人形は、御祓いを受けた後に毎年3月3日に開催される「雛流し神事」で、舟で海に流される。

→P11参照

徒歩3分

いけうおりょうりいなさ
活魚料理いなさ 4

友ヶ島を散策した後は、加太の名産である鯛を堪能。「活魚料理いなさ」では、目の前の加太港から仕入れる一本釣りで獲った鯛をはじめ、トレピチ食材を味わえる。加太の鯛のことを熟知した店主が織りなす真鯛のコースが人気で、刺身や煮つけのほか、鯛の旨みを味わえる鯛しゃぶなどさまざまな鯛料理が味わえる。

→P10参照

鯛をふんだんに味わえる真鯛のミニコース3,850円

1DAYモデルコース

【大阪】

葛城二十八宿の根本道場

犬鳴山を巡る

斉明天皇7年(661)に役行者が開山したと伝わる犬鳴山は、葛城二十八宿の根本道場に位置づけられる。今回は、美しい犬鳴山の渓谷のハイキングを楽しみながら、葛城修験の行場を巡るプランを紹介。

START
(犬鳴山バス停)

徒歩 すぐ

いぬなきさんのけいこく
犬鳴山の渓谷 1

原生林が生い茂り、山里情緒を味わえる渓谷。山中には大小48の瀑布があるほか、初夏は新緑、秋は紅葉など四季折々に彩りを変え、自然豊かな景観は多くの人を魅了する。空気が澄んでおり渓谷全体が神秘的な雰囲気に包まれ、パワースポットとしても知られる。

☎072-469-3131(泉佐野市観光協会)
住大阪府泉佐野市大木 時周辺自由 Pあり(犬鳴山バス停付近駐車場約30台、犬鳴大橋付近駐車場約30台など) 地図P39D4

季節によって彩りを変える渓谷

犬鳴山 コースチャート

犬鳴山バス停から徒歩すぐ

1. 犬鳴山の渓谷
   徒歩3分
2. カフェテラス空
   徒歩30分
3. 七宝瀧寺清瀧堂(行者の瀧)
   徒歩40分
4. 犬鳴山バーベキュー niku-niku
   徒歩12分
5. 不動口館

スタート・ゴールともに起点となる犬鳴山バス停へは、南海泉佐野駅前バス停から南海ウイングバスで40分

(Column)

「犬鳴山内二十八宿」

七宝瀧寺のある犬鳴山内には、7カ所の瀧をはじめ行場が随所に点在し、山全体が大きな行場となっている。葛城二十八宿にちなみ、山内の主要な行場や瀧、岩、お堂、祠などの各所に写経を埋納し、山内で二十八宿を巡行できるように整備されているが、危険な箇所もあるため、修行を体験してみたい人は、七宝瀧寺が行っている一日修行体験(要予約)を行ってみてはどうだろう。

徒歩 3分

かふぇてらすくう
カフェテラス空 2

すべてオーナー自身が一からDIYで造り上げた山小屋カフェ。テラス席の真下には犬鳴川が流れ、春には桜、秋には紅葉を見ることができ、季節の移ろいを感じられる。川のせせらぎを感じながら、犬鳴ポークや犬鳴地鶏などのご当地グルメや自家製のスイーツを味わえる。

☎072-459-7381
住大阪府泉佐野市大木7
時9～20時 休木・金曜 P20台
地図P39D4

リンゴがたっぷり入った自家製のアップルパイ500円

ハイキング途中にスイーツブレイク

徒歩 30分

新鮮な空気を取り込めるテラス席

広々とした殿方大浴場のかじかの湯

上／渓流沿いにある露天風呂・せせらぎの湯
下／宿泊の際の夕食は、旬の素材を盛り込んだ会席など多彩なプランがある

四季を愛でる温泉でゆっくりと

GOAL

ふどうぐちかん
不動口館 5

歩き疲れた体を癒すには、犬鳴山の渓流沿いに立つ不動口館がうってつけ。穏やかな渓流のそばにある露天風呂からは、犬鳴山の渓谷の鮮やかな緑を眺められるほか、心地よいそよ風が頬を撫で、美しい自然を体全体で堪能できる。タオルは購入可能で、シャンプーの備え付けもあるので、手ぶらで訪れてもOK。※日帰り入浴900円、11～21時（受付20時まで）、混雑時には入場制限が実施される場合あり。

→P16参照

徒歩 12分

上／食材は自分たちで持ち込むことも可能
下右／敷地内の中央に、樫井川が流れている
下左／入口の目印になっている大きな看板

いぬなきやまばーべきゅーにくにく
犬鳴山バーベキューniku-niku 4

ハイキングの後は、緑豊かな渓流沿いで手軽にバーベキューができるスポットへ。空気が澄んだ自然のなかで味わうバーベキューは格別だ。手ぶらでバーベキューセット3,280円～は、牛肉150gや鶏肉100g、豚肉50g、野菜5種盛り、フランクフルト、おにぎり 1個などが付き、ボリューム満点。すぐそばの樫井川の浅瀬で水遊びすることもできる。

☎072-459-7259 住大阪府泉佐野市大木1772
料手ぶらでバーベキューセット3,280円～
時10～18時（要予約）休不定休 P30台 地図P39D4

徒歩 40分

岩場を流れ落ちる勇壮な瀧に癒やされる

滝の音と静けさに心が洗われる清らかな空間

右／約7mもの高さの身代わり不動明王も安置
左／広大な境内の参道を上がった先にある本堂

しっぽうりゅうじきよたきどう（ぎょうじゃのたき）
七宝瀧寺清瀧堂（行者の瀧） 3

葛城二十八宿の第八宿である七宝瀧寺本堂を通って、300mほど歩いていくと、朱塗りの清瀧堂と落差10mほどの行者の瀧が見えてくる。行者の瀧を間近で眺めることも可能。役行者や弘法大師が修行したと伝わるこの瀧では、事前に予約すると瀧行体験ができる。各地から信仰厚い行者が今も修行に集まる。

☎072-459-7101
住大阪府泉佐野市大木８
時7時30分～16時30分
休無休 P50台
地図P39D4

1DAYモデルコース

【奈良】

低山登山と麓の里を散策

二上山を巡る

登山道が整備され、低山で初心者でも登りやすい二上山。雄岳山頂には葛城修験第二十六番経塚の陀羅尼品（だらにほん）がある。今回は山登りを楽しみながら、麓にある當麻寺や地元の人気店などを一緒に訪れるプランを紹介。

二上山 コースチャート

近鉄当麻寺駅から徒歩15分

1. 當麻寺
   徒歩10分
2. 傘堂
   徒歩4分
3. QuadrifogliO CAFE
   徒歩7分
4. 道の駅 ふたかみパーク當麻 當麻の家
   徒歩1時間10分で岩屋峠。そこから徒歩10分で雌岳と雄岳の分かれ道の馬の背、そこから徒歩5分
5. 二上山雄岳（雌岳往復）
   徒歩1時間30分
6. MINCA465
   徒歩10分
7. 大坂山口神社

徒歩15分

START（近鉄当麻寺駅）

飛鳥時代以来の長い歴史を有する當麻寺

役行者が熊野から勧請した竜神を祀っている（龍王社）

1 當麻寺（たいまでら）

飛鳥時代に建立された古刹で、当麻国見が祖父の建立した万法蔵院を二上山東麓に移したのがはじまりと伝わる。境内には国宝である梵鐘や本堂をはじめ、中之坊など多くの僧院が建ち並んでおり、ゆっくりと拝観できる。中之坊は當麻寺最古の塔頭。庭園の奥にあるぼたん園は、例年4月中旬から5月初旬頃に見ごろを迎える。

→P29参照

徒歩10分

2 傘堂（かさどう）

奈良県の指定有形民俗文化財のひとつである傘堂。一辺が約40cmの四角い真柱が、宝形本瓦葺の屋根を支える特異な構造をしている。江戸時代前期に当地を領していた郡山藩主・本多政勝の没後に建てられ、真柱東側上部には厨子があり、もとは阿弥陀仏を納めていたという。北側軒下には梵鐘が吊り下げられていた。

☎0745-44-5111（葛城市商工観光プロモーション課）
住奈良県葛城市染野577 時参拝自由 Pなし 地図P38F2

一本の柱で立つ珍しい形をした傘堂

徒歩4分

徒歩7分

3 QuadrifogliO CAFE（くあどりふぉりお かふぇ）

傘堂から北東に少し歩いていると、コンクリート打ちっぱなしのモダンな空間が突如現れる。オーナーがセレクトしたイタリア家具が配されたスタイリッシュな店内には、アリゲーターガーやアルビノクロコなど珍しい淡水魚が泳ぐ大きな水槽がある。ぼーっと魚を眺めながら、淹れたてのコーヒーや手作りスイーツを味わえる。

☎0745-43-9938 住奈良県葛城市新在家22
時11～16時 休木・金曜 P10台 地図P38F2

上／カウンターのほか、水槽が目の前のテーブル席もある

注文後に焼き上げるパニーニは店の名物

右／ドリンク付きのパニーニセット1,200円

みんかよんろくご
MINCA465 6

下山後は、昭和レトロが大好きなオーナーがDIYで仕上げたノスタルジックな雑貨店へ。店内には、懐かしい雑貨や玩具のほか、作家さんの作品などがそこかしこに置かれており、昭和にタイムスリップした気持ちを味わえる。カフェの出店があるほか、自宅のように靴を脱いで上がるスペースもあり、ゆったりとした時間を過ごせる。

☎0745-27-8541 住奈良県香芝市畑465
時11～17時 休水・木・金曜 P5台 地図P38F1

まるで映画を撮影するセットスタジオのよう

徒歩10分

GOAL

旧街道の名残を残す穴虫の集落内に鎮座する

おおさかやまぐちじんじゃ
大坂山口神社 7

坂のある石段を上った先に風格ある社が立つ。古くは相撲の神社として地元では知られ、秋の祭は賑わいであったといわれる。

☎0745-44-3312(香芝市商工観光課)
住奈良県香芝市穴虫 時参拝自由
Pなし 地図P38F1

森に包まれるように立つ大坂山口神社の本殿

アルミのプレートもノスタルジック

日替わりのランチセット1,000円。写真のメインは鉄板ナポリタン

徒歩1時間30分

みちのえき ふたかみぱーくたいま たいまのいえ
道の駅 ふたかみパーク當麻 當麻の家 4

地元のみやげを買うには、登山者の観光拠点である二上山の麓の道の駅がおすすめ。地産地消をモットーに特産品や駅内のキッチンで焼き上げたパンやスイーツがずらりと並んでおり、どれを買うか迷ってしまう。特に注目なのが手作りチーズケーキ(小)。
毎日売り切れてしまうため、取り置きする人がいるほどの人気商品だ。

→P29参照

新鮮な玉子とクリームチーズをたっぷり使ったパン工房のチーズケーキが大人気

にじょうさんおだけ(めだけおうふく)
二上山雄岳(雌岳往復) 5

馬の背から徒歩約10分歩くと、雄岳の山頂にたどり着く。山頂には、榊に囲まれた葛城修験第二十六番経塚があり、自然石で囲まれた土盛の最上段に立石が安置されている。雄岳に連なる雌岳の山頂は徒歩で15分なので、足を延ばしてみるのも良い。雌岳の山頂からは、全方位の展望が広がり、周囲の山並みから大阪湾までパノラマビューで臨める。

☎0745-44-5111
(葛城市商工観光プロモーション課)
住奈良県葛城市染野
時周辺自由
Pなし
地図P38E2

517mの雄岳と474mの雌岳の二峰から成る二上山

徒歩1時間10分で岩屋峠。そこから徒歩10分で雌岳と雄岳の分かれ道の馬の背、そこから徒歩5分

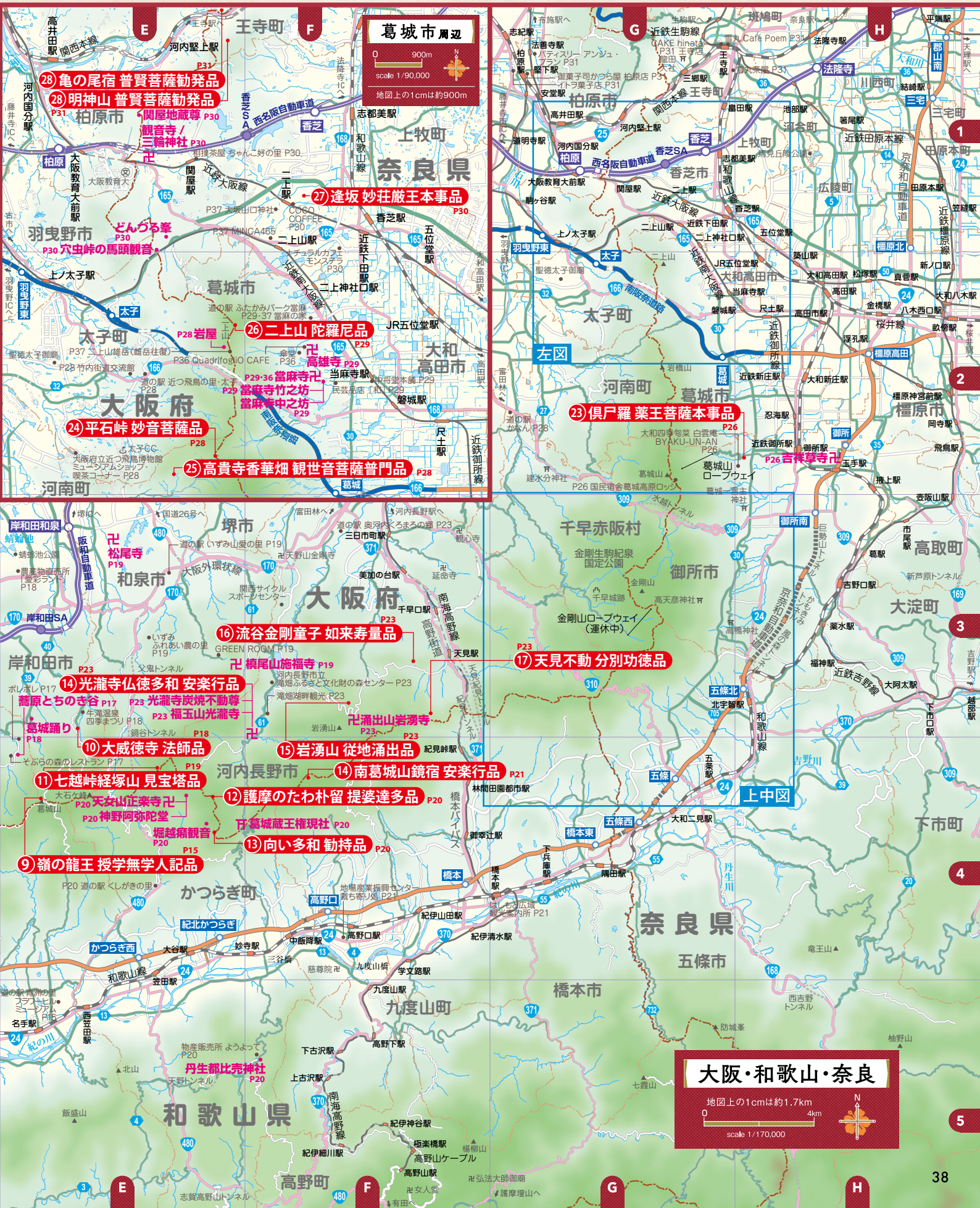
オリジナルの加工品も豊富

赤しそジュース、菊芋の奈良漬け、えんどう味噌、桑の葉の粉末、けはやプリンなど

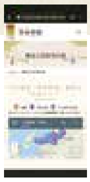
本誌でご紹介している構成文化財や立ちよりスポットを「Google マイマップ」で詳しくご紹介しています！おすすめのポイントや注意点など、訪問時の参考になる情報も掲載しています。

【構成文化財】

詳細分布MAP

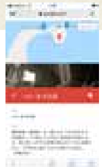


●当コンテンツはGoogle マイマップを利用したサービスです。本サービスの内容により生じたトラブルや損害については弊社では補償いたしかねます。あらかじめご了承のうえご利用ください。●お使いの端末や環境によっては動作保証ができないものがあります。●オンラインでご利用の際には、各通信会社の通信量が発生します。●Google マイマップで表示される物件の電話番号や住所などの情報は、本誌に掲載の情報と異なる場合があります。あくまで目安としてお使いください。●本サービスは予告なく内容を変更することや終了することがあります。



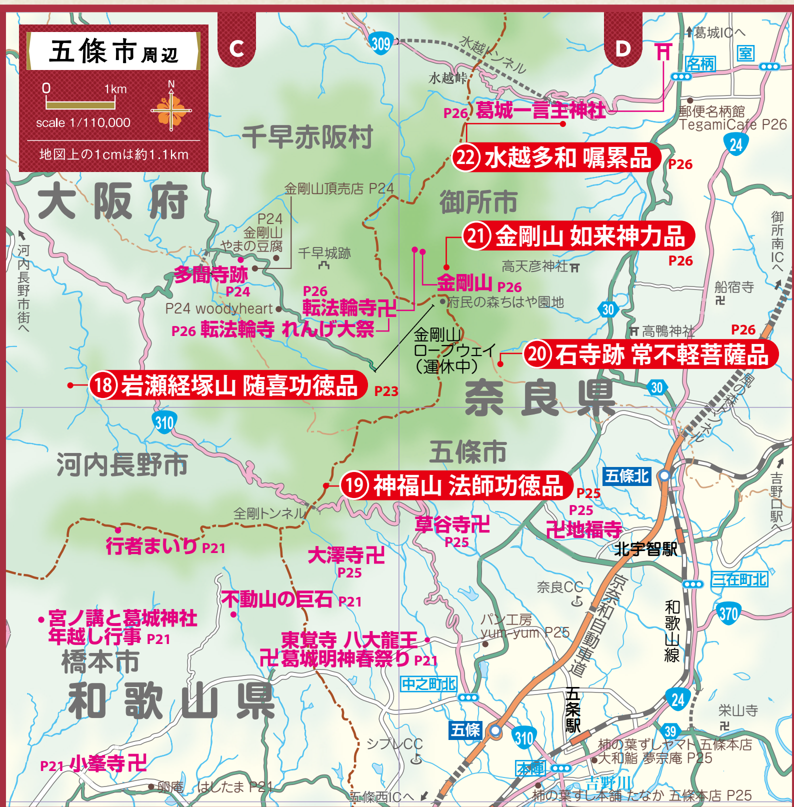
STEP 2

選択したスポットの位置が点灯し、紹介記事が表示されます。



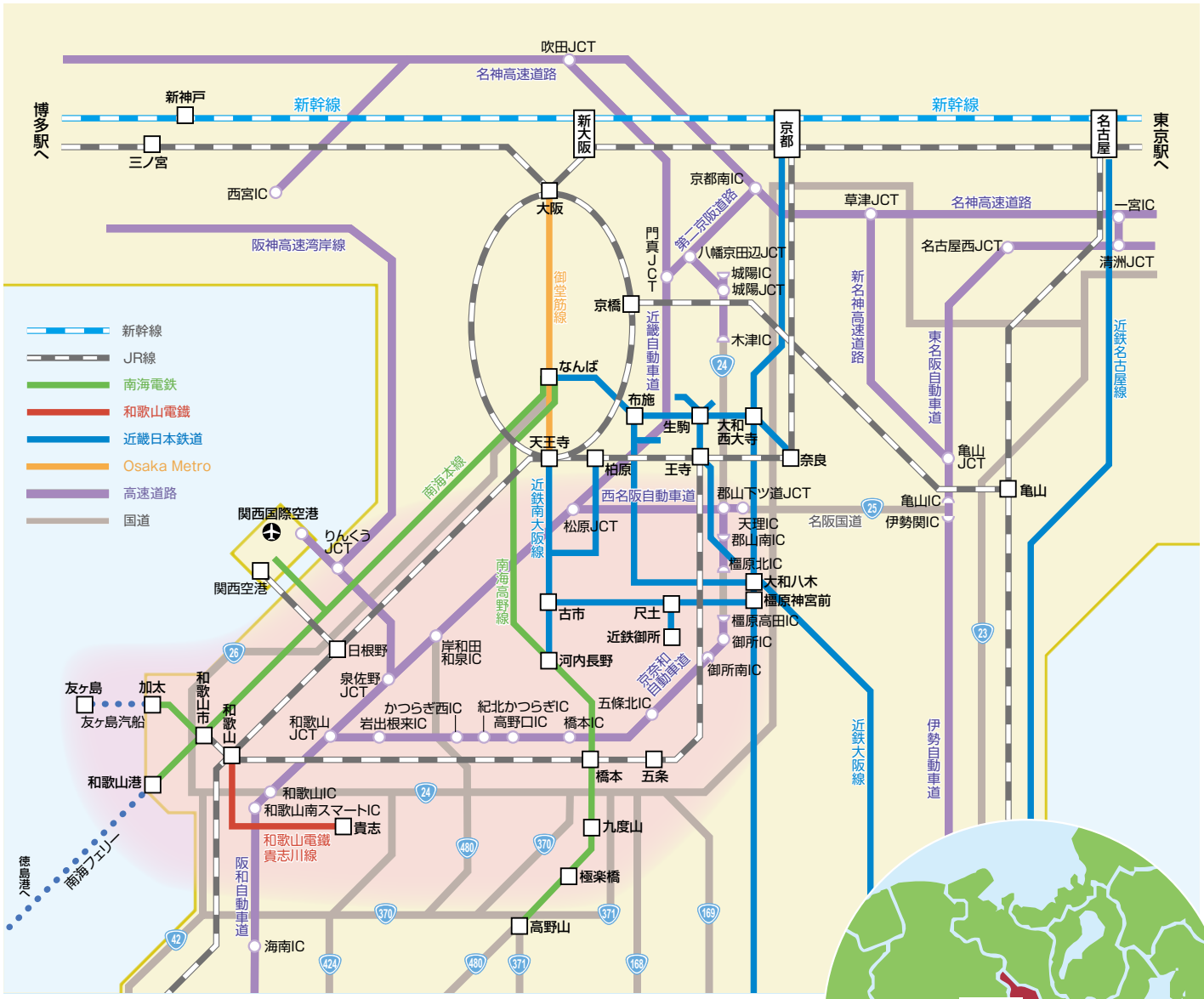
STEP 1

右記のQRコードを読み込むと、本誌で掲載している全スポットを、オンラインMAP 上で一覧できます。



日本遺産「葛城修験」

広域アクセスMAP



詳細はウェブでチェック！

葛城修験のストーリーや基礎知識、構成文化財の解説のほか、観光情報、イベント情報などもご紹介しています。

日本遺産「葛城修験」ホームページ

https://katsuragisyugen-nihonisan.com

日本遺産「葛城修験」Facebook

https://www.facebook.com/nihonisan.katsuragishugen

日本遺産「葛城修験」Instagram

https://www.instagram.com/katsuragishugen

発 行：葛城修験日本遺産活用推進協議会（和歌山県観光振興課内）
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1　TEL：073-441-2424　FAX：073-432-8313

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。